The essentials of imaging

bizhub 163/163f

ユーザーズガイド　GDIプリンタードライバー

はじめに

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、本機を GDI プリンターとしてご使用いただくために必要な情報を説明しています。

必ずご使用になる前にお読みください。

本機の使いかたと安全に関する注意事項については、本機に付属のユーザーズガイドをごらんください。

製品に同梱されているユーザーズガイドおよび CD-ROM は、大切に保管してください。

商標、著作権等について

- KONICA MINOLTA、KONICA MINOLTA ロゴ、The essentials of imaging は、コニカミノルタホールディングス株式会社の登録商標です。
- PageScope、bizhub は、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の登録商標です。
- Netscape は、米国およびその他の諸国の Netscape Communications Corporation 社の登録商標です。
- Novell、および NetWare は、米国およびその他の国における Novell, Inc. の登録商標［または］商標です。
- Microsoft、Windows および Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat および PostScript は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- Ethernet は、Xerox Corporation の登録商標です。
- PCL は、米国 Hewlett-Packard Company Limited の登録商標です。
- 本ユーザーズガイドに記載されているその他の会社名、商品名は、該当各社の登録商標または商標です。
- その他の社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

免責

- 本ユーザーズガイドの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。
- コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社は本ユーザーズガイドを運用した結果の影響につきましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本ユーザーズガイドに記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。
- ユーザーズガイド内で使用しているイラストなどは実際の装置とは異なる場合があります。

ソフトウェア使用許諾契約書

このソフトウェア（以下、本ソフトウェアといいます）のパッケージを開封される前に、または本ソフトウェアをダウンロード、インストールもしくは使用を開始される前に、このソフトウェア使用許諾契約書（以下、本契約といいます。）をよくお読みください。お客様が本ソフトウェアのパッケージを開封、本ソフトウェアのダウンロード、インストールまたは使用を開始された場合、本契約に同意されたものとみなされます。本契約に同意いただけない場合は、本ソフトウェアのパッケージの開封、本ソフトウェアのダウンロード、インストール、使用のいずれも行うことはできません。

1．著作権及びその他の知的財産権

本契約は使用許諾契約であって、売買契約ではありません。コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社（以下、コニカミノルタといいます）は、本ソフトウェアにかかる著作権及びその他の知的財産権を自ら所有するか、または当該権利の所有者（以下、コニカミノルタのライセンサーといいます）からその使用権の許諾を受けています。本ソフトウェア及びその複製物にかかるいかなる権利もコニカミノルタまたはコニカミノルタのライセンサーによって所有されています。本契約は、コニカミノルタ又はコニカミノルタのライセンサーからお客様に対して、本ソフトウェアにかかるいかなる著作権及びその他の知的財産権を譲渡するものではありません。本ソフトウェアは、著作権法及び国際条約により保護されています。

2．使用許諾

コニカミノルタは、お客様に対して、非独占的かつ限定的な使用権を許諾いたします。当該使用権に基づいてお客様は以下を行うことができます。

(i) 本ソフトウェアを、お客様の管理下にあるコンピュータにインストールし、使用すること。但し、本ソフトウェアに対応するコニカミノルタ製品と接続されているコンピュータに限ります。

(ii) 上記コンピュータのユーザーに本ソフトウェアを使用させること。但し、かかるユーザーに本契約の定めを遵守させることを条件とします。

(iii) お客様の日常業務又は個人的利用のためにのみ本ソフトウェアを使用すること。

(iv) バックアップの目的に限り、本ソフトウェアの複製物を 1 部作成すること。

(v) 本契約のコピー及び全ての関連書類と一緒に本ソフトウェアを第三者に譲渡すること。ただしこの場合には、お客様は、譲渡に当たって、①かかる第三者に本契約の条件に同意させること、及び、②お客様が所有する本ソフトウェアの複製物を全てかかる第三者に譲渡、またはお客様の責任で破壊するかのいずれかを行っていただくことを条件とします。かかる譲渡によって、コニカミノルタからのお客様への使用許諾は終了します。

3. 制限

(1) お客様はコニカミノルタの書面による事前同意を得ることなく、以下の行為を行うことはできません。

(i) 本契約で許諾されている範囲を超えて、本ソフトウェア及びその複製物を使用、複製、改変、結合又は譲渡すること

(ii) リバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルまたはその他の方法で本ソフトウェアを解析すること

(iii) 本ソフトウェア及びその複製物を再使用許諾、レンタル、リースまたは頒布すること

(iv) 本ソフトウェアに付けられている商標、ロゴ、著作権表示、シンボル及びラベルを除去すること、使用すること又は変更すること

(2) お客様は、いかなる国の適用可能な輸出管理法規や規則に違反して、本ソフトウェアを輸出しないことに同意するものとします。

4. 保証の否認・免責

(1) 本ソフトウェアが CD-ROM またはデジタルデータを保存するその他の有体の記憶媒体(以下、記憶媒体という)にて供給された場合、コニカミノルタはお客様に対し、かかる供給の日から 90 日間、記憶媒体に瑕疵のないことを保証いたします。本ソフトウェアは現状のままにてお客様に提供されるものであり、この記憶媒体に対する保証を除いて、コニカミノルタ、その関連会社、及びコニカミノルタのライセンサーは、本ソフトウェアに関し明示または黙示を問わず、いかなる保証(商品性、特定の目的に対する適合性、第三者の権利を侵害しない旨の保証を含みますがそれらに限定されません。)もいたしません。

(2) 本ソフトウェアのインストールまたは使用、不使用または使用不能に関連してお客様に発生する一切の損害(事業利益の損失、情報の損失を含みますがそれらに限定されません。)、お客様の逸失利益その他の派生的または付随的損害、及び第三者からお客様になされた損害賠償請求に基づく損害について、コニカミノルタ、その関連会社またはコニカミノルタのライセンサーは、法律で許される最大限の範囲において、一切責任を負担いたしません。たとえコニカミノルタ、その関連会社またはコニカミノルタのライセンサーがかかる損害を予測できた場合、また事前にその可能性について知らされていた場合であっても同様とします。

5. 契約の終了

お客様はいつでも、本ソフトウェアとその複製物の全てを廃棄することにより本使用許諾を終了させることができます。また、お客様が本契約の条件に反したときには、本契約はただちに終了します。お客様は、本契約の終了とともに、ただちに本ソフトウェアとその複製物の全てを廃棄いただかねばなりません。

6. 準拠法

本契約は、日本国法に準拠するものとします。

7. 分離可能性

本契約の一部が裁判所等によって無効であると決定された場合でも、本契約のその他の部分は当該判断に何ら影響を受けることなく完全に有効に存続するものとします。

8. NOTICE TO US GOVERNMENT END USERS

The Software is a "commercial item," as that term is defined at 48 C.F.R. 2.101 (October 1995), consisting of "commercial computer software" and "commercial computer software documentation," as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212 (September 1995). Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4 (June 1995), all U.S. Government End Users shall acquire the Software with only those rights set forth herein.

目次

1 ご使用の前に

2 プリンタードライバーのインストール

3 プリンタードライバーの設定

4 パネル操作

5 トラブルシューティング

6 おもな仕様

本書の使いかた

（このページは実際には存在しません。）

1　ご使用の前に

1.1　動作環境

必要なシステム

プリンタードライバーを使用するのに必要な動作環境は、以下のとおりです。

- Intel Pentium 200 MHz
- Windows Vista/Windows Server 2003/Windows XP（SP2 以降）/Windows 2000（SP4 以降）/Windows Me/Windows 98 SE/Windows Vista x64 Edition/Windows Server 2003 x64 Edition/Windows XP Professional x64 Edition
- 128 MB RAM（Windows XP/Server 2003）、64 MB RAM（Windows 2000/Me/98 SE）
- USB Revision 2.0 準拠 USB ポート（Windows 98 SE には対応していません。）
- CD-ROM/DVD ドライブ

ご注意）
Windows 95/98/NT 4.0 には、対応していません。

推奨動作環境

- Pentium 4/1.6 GHz
- 256 MB RAM

2 プリンタードライバーのインストール

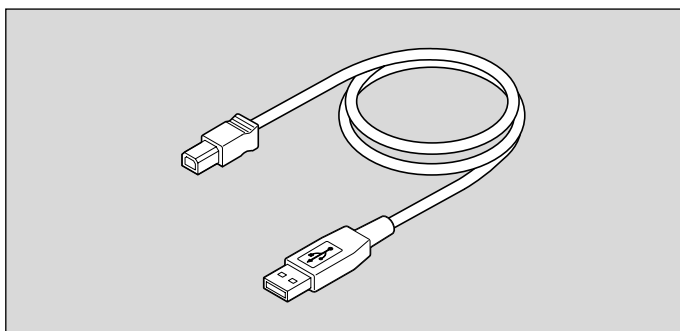
コンピューターとの接続およびプリンタードライバーのインストール方法について説明します。

2.1 接続方法とドライバーのインストール

コンピューターとの接続方法

本機は以下のいずれかの接続方法でコンピューターに接続できます。

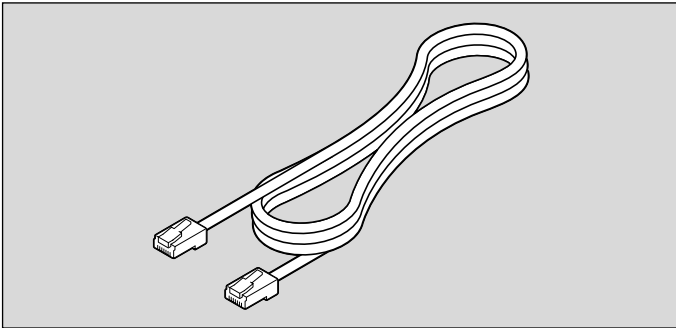
USB ポートへの接続

本機とコンピューターを USB ケーブルで直接接続する方法です。

USB ポートへ接続すると、TWAIN ／プリンタードライバーのインストールが始まります。本機を USB で接続したときの TWAIN ／プリンタードライバーのインストール方法については、「プラグアンドプレイを使ってプリンタードライバーをインストールする」（p. 2-5）をごらんください。

ご注意）
Windows 98SE のコンピュータは USB インターフェイスで接続できません。

ネットワークへの接続

本機とコンピューターをネットワークケーブルで直接接続する方法です。

ネットワーク接続を行う場合は、オプションのネットワークカードNC-503またはイメージコントローラIC-206を装着する必要があります。ネットワークカードNC-503については、ネットワークカードのユーザーズガイドをごらんください。イメージコントローラIC-206については、イメージコントローラのユーザーズガイドをごらんください。

ネットワーク接続の場合は、「プリンタの追加ウィザード」を使ってプリンタードライバーをインストールします。本機をネットワークで接続したときのプリンタードライバーのインストール方法については、「プリンタの追加ウィザードを使ってプリンタードライバーをインストールする」（p. 2-22）をごらんください。

接続方法とドライバーのインストール方法

プリンタードライバーのインストール方法は、プラグアンドプレイを使用する方法と、プリンタの追加ウィザードを使用する方法があります。

接続する方法によりインストール方法が異なります。接続方法に対応したインストール方法を確認してください。

ご注意）
USB ポート接続の場合は、プラグアンドプレイでインストールしてください。ネットワーク接続の場合は、プリンタの追加ウィザードでインストールしてください。

接続方法	対応 OS	プリンタードライバーのインストール方法
USB ポート接続	Windows XP/Windows Server 2003/Windows Vista/Windows 2000/ Windows Me	プラグアンドプレイでインストールしてください。 詳しくは、「プラグアンドプレイを使ってプリンタードライバーをインストールする」（p. 2-5）をごらんください。
ネットワーク接続	Windows XP/Windows Server 2003/Windows Vista/Windows 2000/ Windows Me/Windows 98 SE	プリンタの追加ウィザードでインストールしてください。 詳しくは、「プリンタの追加ウィザードを使ってプリンタードライバーをインストールする」（p. 2-22）

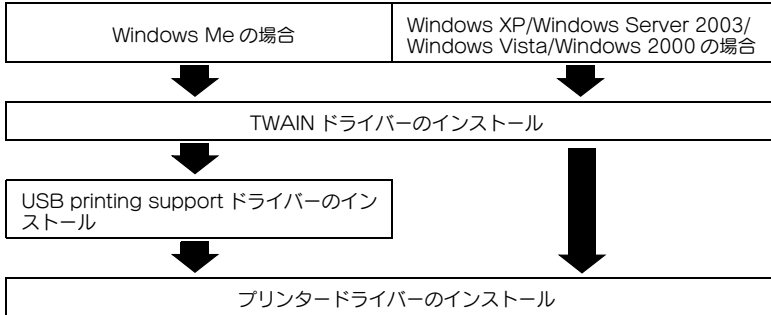
メモ）
プラグアンドプレイでインストールする場合は、スキャナー機能用の TWAIN ドライバーも同時にインストールされます。TWAIN ドライバーについては、TWAIN ドライバーのユーザーズガイドをごらんください。

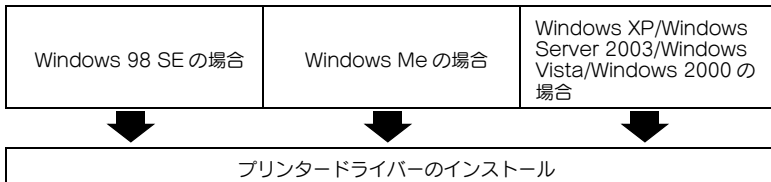
Windows 98SE のコンピュータは USB インターフェイスで接続できません。

2.2 ドライバーインストールの流れ

次の流れでドライバーがインストールされます。

プラグアンドプレイによるインストール

プラグアンドプレイによるインストールの場合、OS によってインストールの流れが異なります。

プリンタの追加ウィザードによるインストール

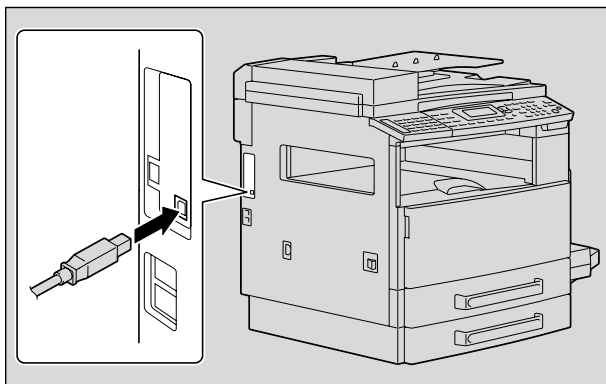
プリンタの追加ウィザードによるインストールの場合、すべての OS でインストールの流れは同じです。

2.3 プラグアンドプレイを使ってプリンタードライバーをインストールする

コンピューターとの USB 接続

本機とコンピューターとを USB ケーブルで接続すると、プラグアンドプレイ機能によりデバイス機器として認識され、必要なドライバーのインストールが始まります。

1 Windows を起動し、コンピューターの CD-ROM/DVD ドライブに CD-ROM を入れます。

2 本機の電源をオンにします。

3 本機の起動が終わってコピー受け付け可能な状態になったら、USB ケーブルで本機とコンピューターを接続します。

本機が検出され「新しいハードウェアの検出ウィザード」（Windows Me は「新しいハードウェアの追加ウィザード」）が表示されます。

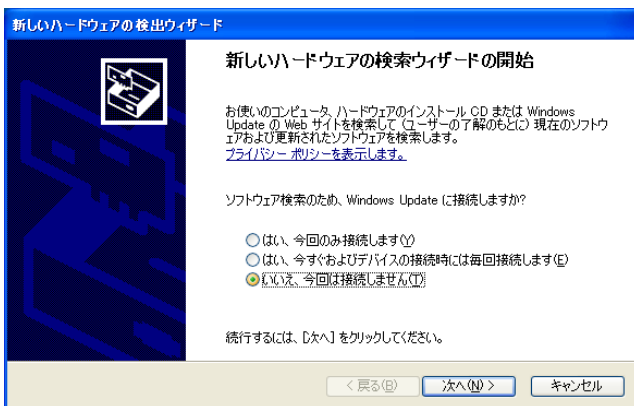
以降は、OS により手順が異なります。ご使用の OS に対応する手順にしたがってください。

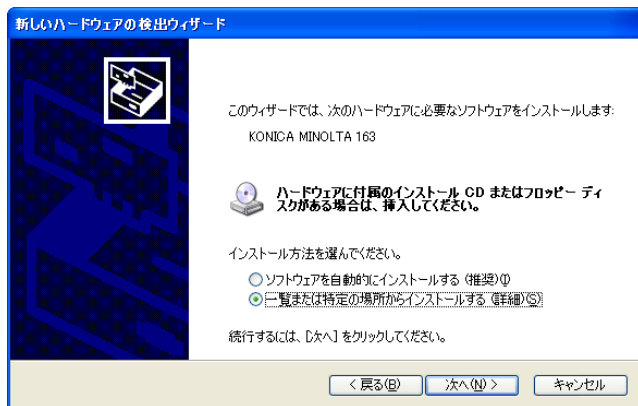
- Windows XP/Server 2003　「Windows XP/Server 2003 にプラグアンドプレイでインストールする」（p. 2-6）
- Windows Vista　「Windows Vista にプラグアンドプレイでインストールする」（p. 2-9）
- Windows 2000　「Windows 2000 にプラグアンドプレイでインストールする」（p. 2-14）
- Windows Me　「Windows Me にプラグアンドプレイでインストールする」（p. 2-18）

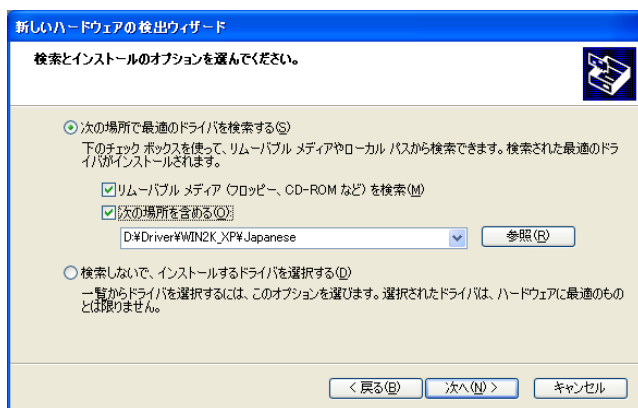
メモ）
Windows XP/Server 2003/Vista/2000 の場合は、Administrator 権限のあるユーザー名でログオンしてプリンタードライバーをインストールしてください。

Windows XP/Server 2003 にプラグアンドプレイでインストールする

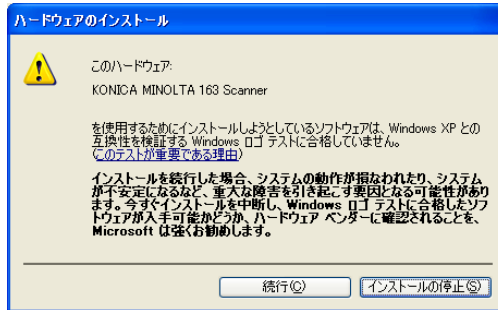
ご注意）
プラグアンドプレイを使ってインストールを行う場合、最初にスキャナー機能用の TWAIN ドライバーがインストールされ、その後、連続してプリンタードライバーのインストールが始まります。本書では、TWAIN ドライバー／プリンタードライバーを続けてインストールする手順で説明します。TWAIN ドライバーについては、TWAIN ドライバーのユーザーズガイドをごらんください。

メモ）
Windows XP（SP2）をお使いの場合は、Windows Update に接続するかどうかを確認する次の画面が表示される場合があります。この場合は、「いいえ」の項目を選択し、［次へ］をクリックします。

「新しいハードウェアの検出ウィザード」の指示にしたがってインストールを行います。

1 「一覧または特定の場所からインストールする（詳細）」を選択し、［次へ］をクリックします。

2 「次の場所を含める」を選択し、CD-ROM 内のドライバーが保存されている次のフォルダーを指定します。

- 指定するフォルダー：「¥Driver¥WIN2K_XP¥Japanese」
- フォルダーは［参照］をクリックして指定できます。

メモ）
64 ビット OS の場合は「¥Driver¥WinXP64¥Japanese」を選択してください。

3 ［次へ］をクリックします。

メモ）
Windows ロゴテストの注意画面が表示される場合は、［続行］をクリックします。

「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」ダイアログボックスが表示されます。

4 ［完了］をクリックします。

TWAIN ドライバーのインストールが完了します。

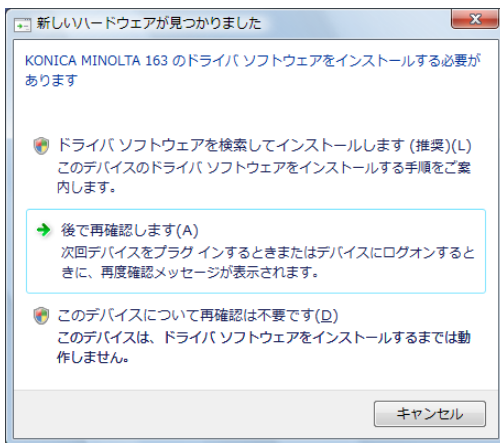
もう一度「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示され、プリンタードライバーのインストールが始まります。

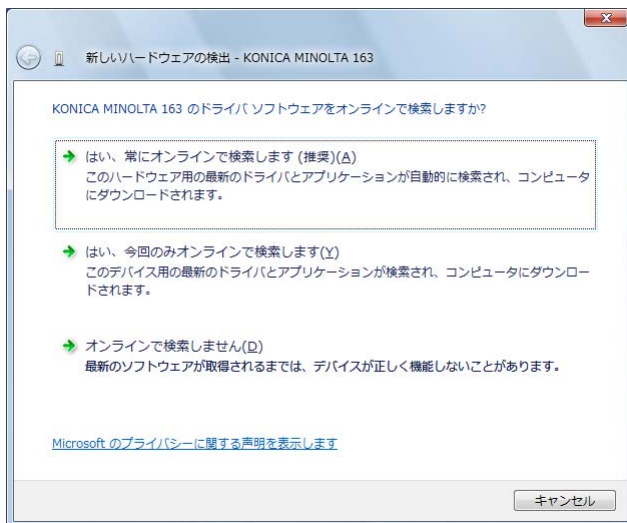
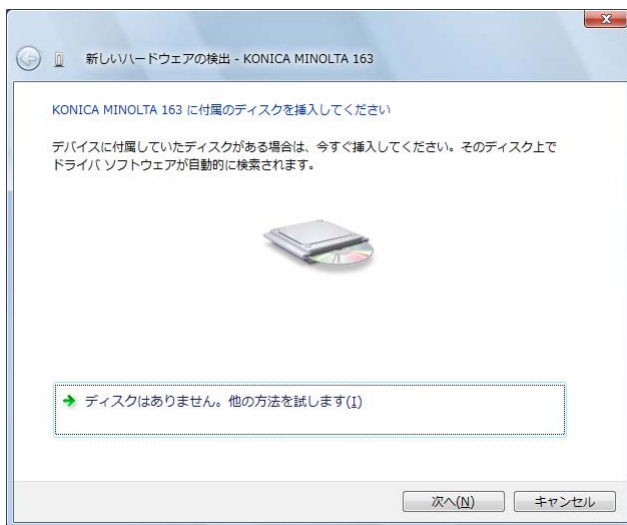
5 手順 1 ～ 4 を繰り返し、プリンタードライバーをインストールします。

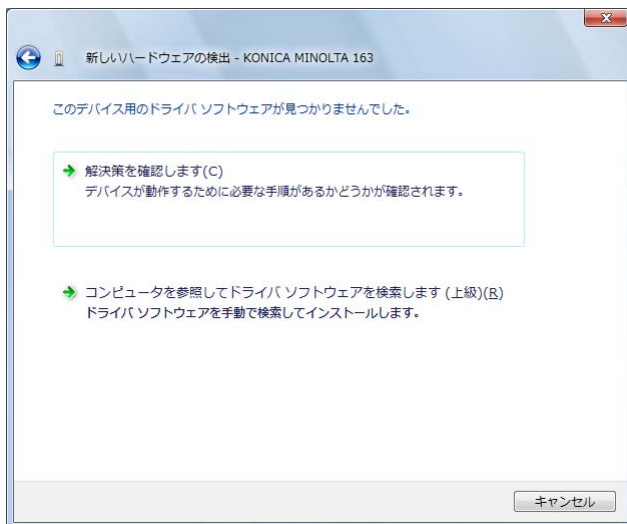
Windows Vista にプラグアンドプレイでインストールする

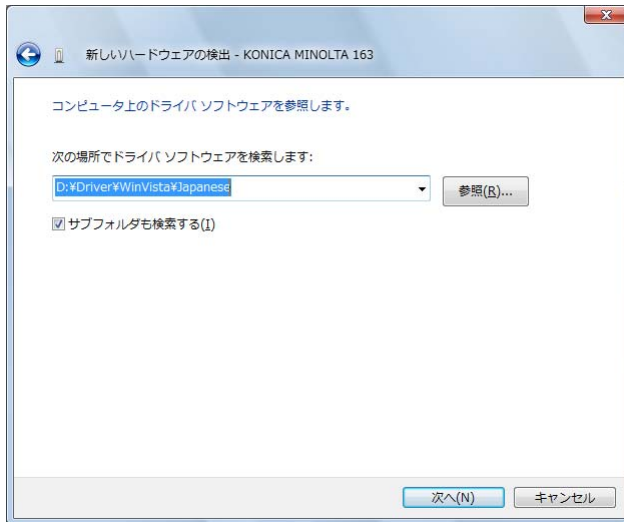
ご注意）
プラグアンドプレイを使ってインストールを行う場合、最初にスキャナー機能用の TWAIN ドライバーがインストールされ、その後、連続してプリンタードライバーのインストールが始まります。本書では、TWAIN ドライバー／プリンタードライバーを続けてインストールする手順で説明します。TWAIN ドライバーについては、TWAIN ドライバーのユーザーズガイドをごらんください。

「新しいハードウェアの検出ウィザード」の指示にしたがってインストールを行います。

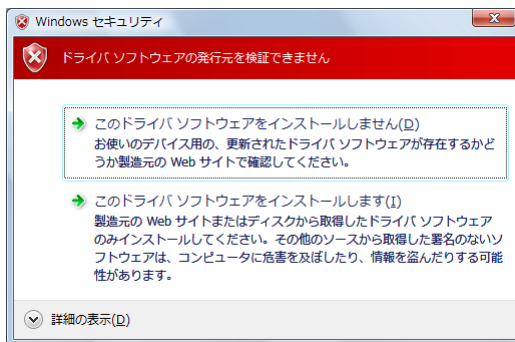
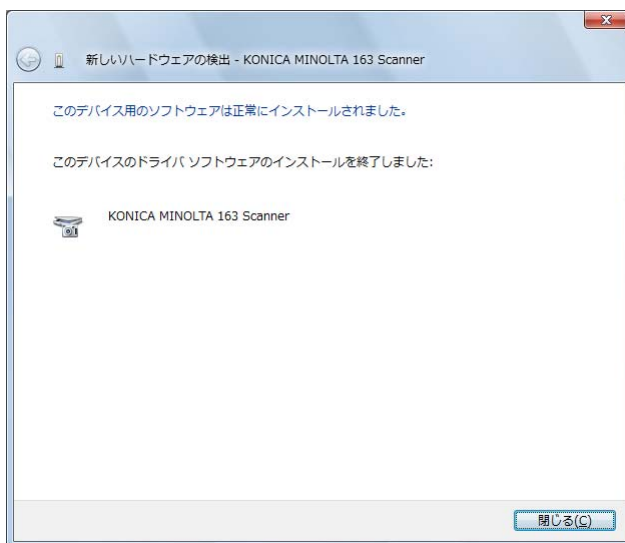
1 「新しいハードウェアが見つかりました」画面で、「ドライバソフトウェアを検索してインストールします（推奨）」を選択します。

メモ）
「ユーザーアカウント制御」に関する画面が表示されるときは、［続行］をクリックします。

❍ オンラインで検索するかどうかを確認する次の画面が表示されるときは、「オンラインで検索しません」をクリックします。

2 ディスクを確認する画面で「ディスクはありません。他の方法を試します」をクリックします。

3 プリンタードライバーの CD をコンピューターの CD-ROM/DVD ドライブに入れます。

4 「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します（上級）」をクリックします。

5 「サブフォルダも検索する」を選択し、CD-ROM 内のドライバーが保存されている次のフォルダーを指定します。

- 指定するフォルダー：「¥Driver¥WinVista¥Japanese」
- フォルダーは［参照］をクリックして指定できます。

メモ）
64 ビット OS の場合は「¥Driver¥WinVista64¥Japanese」を選択してください。

6 ［次へ］をクリックします。

メモ）
「Windows セキュリティ」の画面が表示されるときは、「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックします。

7 インストールが終了したら［閉じる］をクリックします。

TWAIN ドライバーのインストールが完了します。

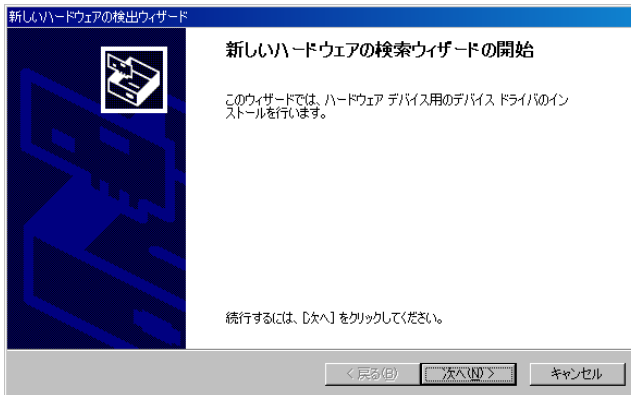
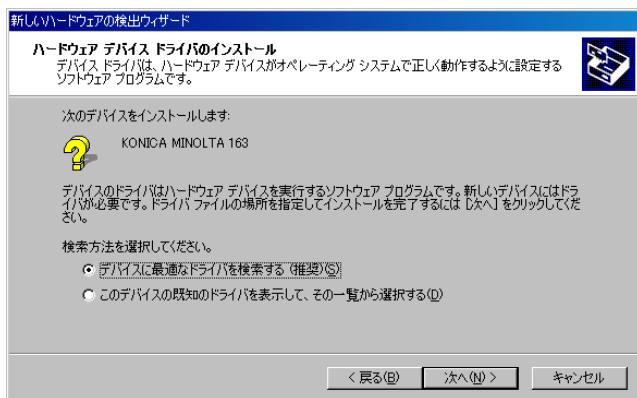
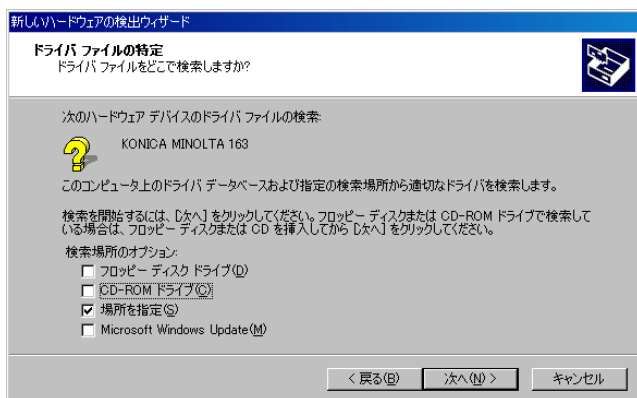
もう一度「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示され、プリンタードライバーのインストールが始まります。

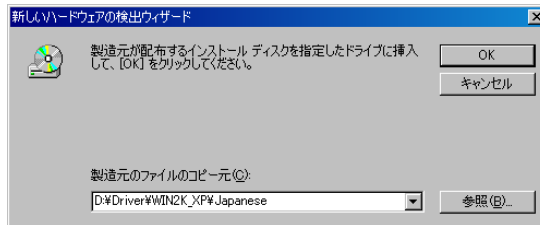
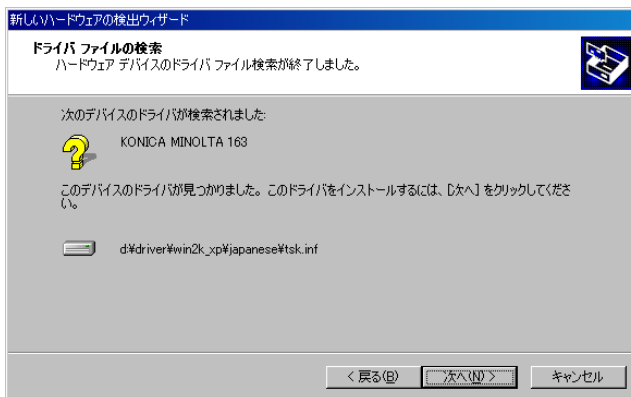
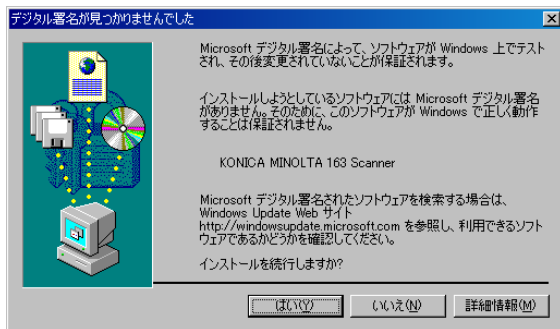
8 手順 2 ～ 7 を繰り返し、プリンタードライバーをインストールします。

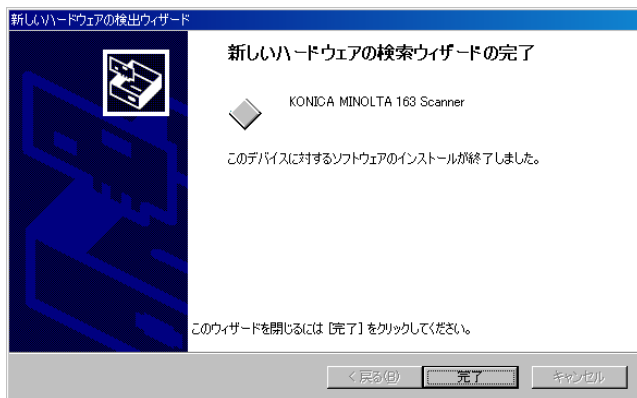
Windows 2000 にプラグアンドプレイでインストールする

ご注意）
プラグアンドプレイを使ってインストールを行う場合、最初にスキャナー機能用の TWAIN ドライバーがインストールされ、その後、連続してプリンタードライバーのインストールが始まります。本書では、TWAIN ドライバー／プリンタードライバーを続けてインストールする手順で説明します。TWAIN ドライバーについては、TWAIN ドライバーのユーザーズガイドをごらんください。

「新しいハードウェアの検出ウィザード」の指示にしたがってインストールを行います。

1 「新しいハードウェアの検出ウィザード」を確認し、［次へ］をクリックします。

2 「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し、［次へ］をクリックします。

3 「場所を指定」を選択し、［次へ］をクリックします。

4 CD-ROM 内のドライバーが保存されている以下のフォルダーを指定します。

- 指定するフォルダー：「￥Driver￥WIN2K_XP￥Japanese」
- フォルダーは［参照］をクリックして指定できます。

5 ［次へ］をクリックします。

メモ）
Microsoft デジタル署名の注意画面が表示される場合は、［はい］をクリックします。

「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」ダイアログボックスが表示されます。

6 ［完了］をクリックします。

TWAIN ドライバーのインストールが完了します。

もう一度「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示され、プリンタードライバーのインストールが始まります。

7 手順 1 ～ 6 を繰り返し、プリンタードライバーをインストールします。

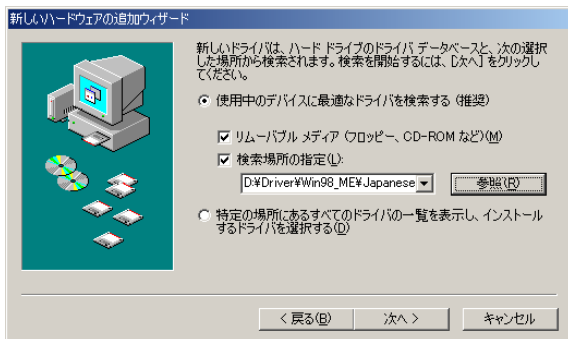
Windows Me にプラグアンドプレイでインストールする

ご注意）
プラグアンドプレイを使ってインストールを行う場合、最初にスキャナー機能用の TWAIN ドライバーがインストールされ、その後、連続して USB printing support ドライバーのインストール、プリンタードライバーのインストールが始まります。本書では、TWAIN ドライバー／ USB printing support ドライバー／プリンタードライバーを続けてインストールする手順で説明します。TWAIN ドライバーについては、TWAIN ドライバーのユーザーズガイドをごらんください。

「新しいハードウェアの追加ウィザード」の指示にしたがってインストールを行います。

1 「ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）」を選択し、［次へ］をクリックします。

2 「検索場所の指定」を選択し、CD-ROM 内のドライバーが保存されている以下のフォルダーを指定します。

- 指定するフォルダー：「￥Driver￥Win98_ME￥Japanese」
- フォルダーは［参照］をクリックして指定できます。

3 ［次へ］をクリックします。

4 ドライバーの場所を確認し、［次へ］をクリックします。

完了を示すダイアログボックスが表示されます。

5 ［完了］をクリックします。

TWAIN ドライバーのインストールが完了します。

もう一度「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示され、USB printing support ドライバーのインストールが始まります。

6 手順 1 〜 5 を繰り返し、USB printing support ドライバーをインストールします。

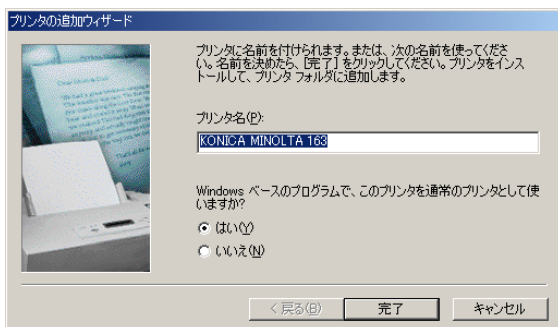
USB printing support ドライバーのインストールが完了します。

もう一度「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示され、プリンタードライバーのインストールが始まります。

7 手順 1 〜 4 を繰り返し、プリンタードライバーをインストールします。

プリンター名を設定するダイアログボックスが表示されます。

8 ［完了］をクリックします。

- ❍ プリンター名を変更する場合は入力します。
- ❍ 本機を通常使うプリンターにする場合は「はい」を選択します。

完了を示すダイアログボックスが表示されます。

9 ［完了］をクリックします。

プリンタードライバーのインストールが完了します。

プラグアンドプレイでプリンタードライバーを再インストールする

1 本機とコンピューターを接続しない状態もしくは、接続されている場合は本機の電源がオフの状態でプリンタードライバーをアンインストールし、コンピューターを再起動します。

❍ 詳しくは、「プリンタードライバーのアンインストール」（p. 2-45）をごらんください。

2 本機とコンピューターを USB ケーブルで接続します。

3 画面にしたがい、プリンタードライバーを再インストールします。

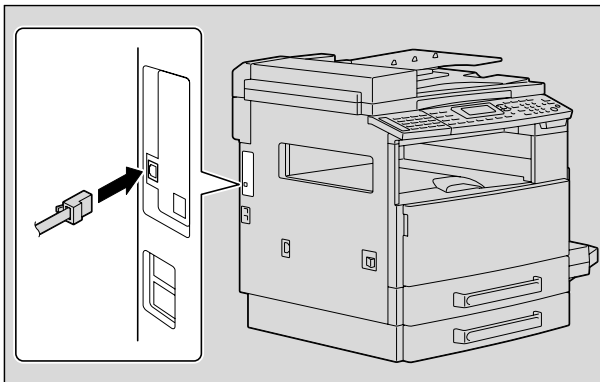
❍ CD-ROM はディレクトリを指定する画面で挿入し、インストールを続けます。

2.4 プリンタの追加ウィザードを使ってプリンタードライバーをインストールする

コンピューターとのネットワーク接続

本機とコンピューターとをネットワークで接続する場合は、プリンタードライバーのインストールは、接続前でも接続後でも問題ありません。

ご注意）
ネットワークで接続するには、本機にオプションのネットワークカード NC-503 またはイメージコントローラ IC-206 を装着する必要があります。

→ ネットワークケーブルで本機とコンピューターを接続します。

プリンタードライバーのインストールは、OS により手順が異なります。ご使用の OS に対応する手順にしたがってください。

- Windows XP/Server 2003　「Windows XP/Server 2003 にプリンタの追加ウィザードでインストールする」(p. 2-23)
- Windows Vista　「Windows Vista にプリンタの追加ウィザードでインストールする」(p. 2-29)
- Windows 2000　「Windows 2000 にプリンタの追加ウィザードでインストールする」(p. 2-35)
- Windows Me/98 SE　「Windows Me/98 SE にプリンタの追加ウィザードでインストールする」(p. 2-40)

メモ）
Windows XP/Server 2003/Vista/2000 の場合は、Administrator 権限のあるユーザー名でログオンしてプリンタードライバーをインストールしてください。

Windows XP/Server 2003 にプリンタの追加ウィザードでインストールする

ご注意）
本機とコンピューターを USB ケーブルで接続している場合は、本機の電源をオフにしてプリンタードライバーをインストールしてください。電源をオンにしていると、プラグアンドプレイ機能による「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。

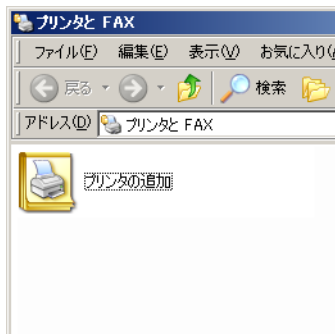
1 Windows が起動している状態で、プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。

2 Windows の［スタート］ボタンをクリックして、「プリンタと FAX」をクリックします。

❍ 「プリンタと FAX」ウィンドウが表示されます。

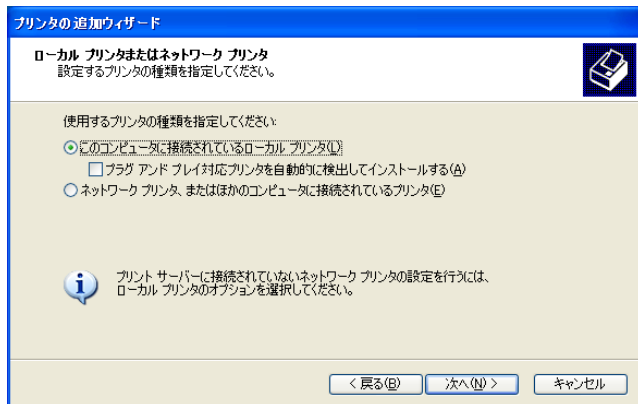
メモ）
［スタート］メニューに「プリンタと FAX」が表示されていない場合は、［スタート］メニューから「コントロールパネル」を開き、「プリンタとその他のハードウェア」を選び、さらに「プリンタと FAX」を選びます。

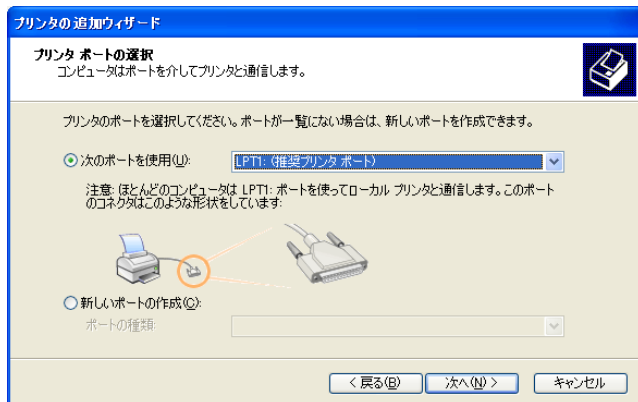
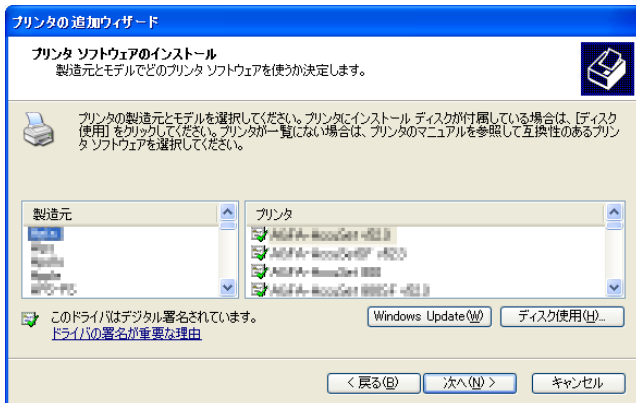
3 「プリンタのタスク」メニューから「プリンタのインストール」をクリックします。

❍ 「プリンタのタスク」メニューがない場合は、「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックします。

「プリンタの追加ウィザード」が起動します。

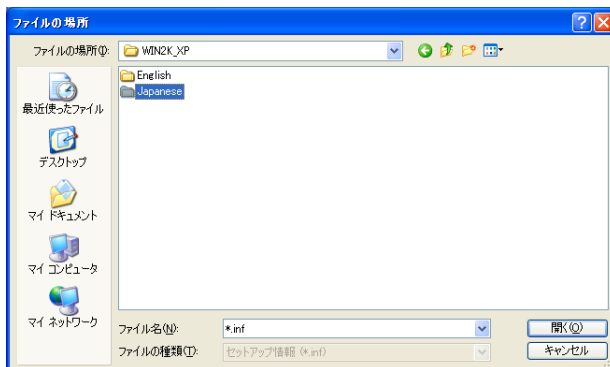
4 ［次へ］をクリックします。

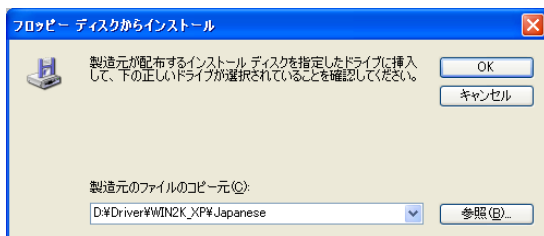
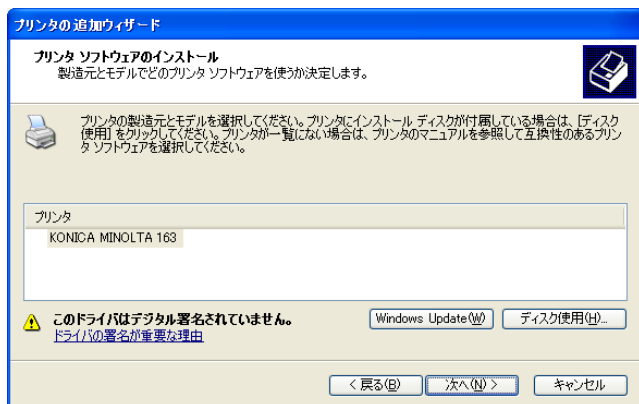
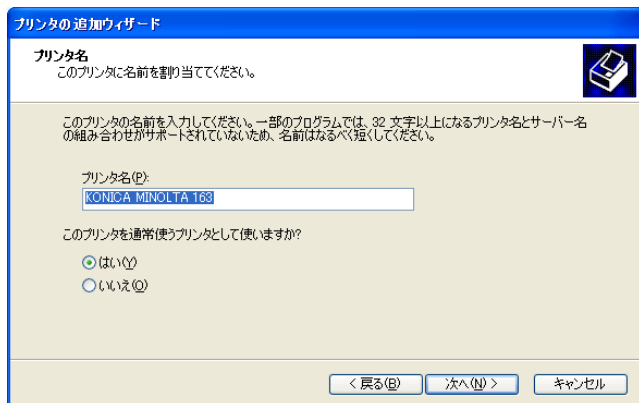
5 「このコンピュータに接続されているローカルプリンタ」を選択し、［次へ］をクリックします。

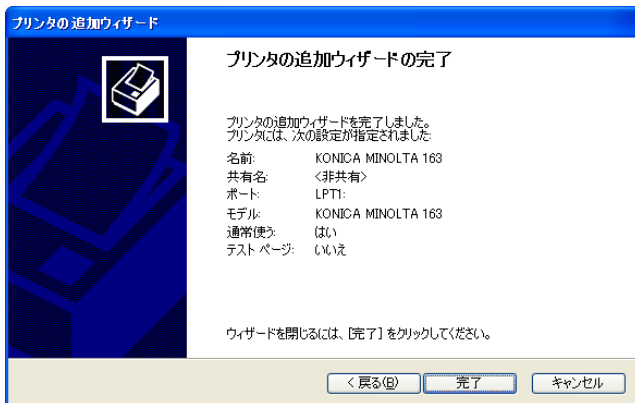
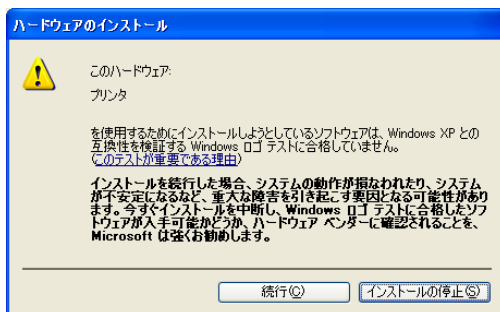
❍ 「プラグ アンド プレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする」のチェックは外しておきます。

メモ)
ネットワーク環境で使用するためには、接続ポートをネットワークポートに設定する必要があります。ポートの設定はインストール後でも行えるため、ここではプリンタードライバーをローカル接続の方法でインストールします。ポートの設定方法については、ネットワークカードのユーザーズガイドをごらんください。

6 「次のポートを使用」の「LPT1:（推奨プリンタポート）」を選択し、［次へ］をクリックします。

7 ［ディスク使用］をクリックします。

8 ［参照］をクリックし、CD-ROM 内の「¥Driver¥WIN2K_XP¥Japanese」を選択し、［開く］をクリックします。

メモ）
64 ビット OS の場合は「¥Driver¥WinXP64¥Japanese」を選択してください。

9 もう一度［開く］をクリックします。

10「製造元のファイルのコピー元」を確認し、［OK］をクリックします。

11インストールするプリンターを選択し、［次へ］をクリックします。

12お使いになる環境に合わせて選択しながら、［完了］ボタンが表示されるまで［次へ］をクリックします。

メモ)
ネットワーク接続の場合は、ネットワーク設定完了後にテストプリントを行ってください。

13 [完了] をクリックします。

メモ)
「Windows ロゴテスト」に関する画面が表示されるときは、[続行] をクリックします。

14 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが「プリンタと FAX」ウィンドウに表示されていることを確認し、CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

プリンタードライバーのインストールが完了しました。

Windows Vista にプリンタの追加ウィザードでインストールする

ご注意）
本機とコンピューターを USB ケーブルで接続している場合は、本機の電源をオフにしてプリンタードライバーをインストールしてください。電源をオンにしていると、プラグアンドプレイ機能による「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。

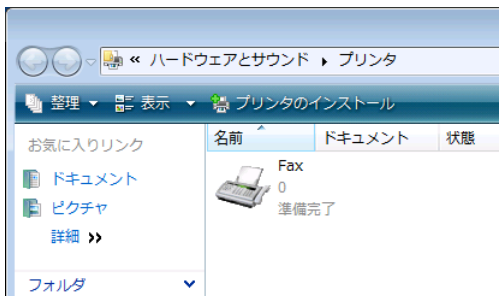
1 Windows が起動している状態で、プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM/DVD ドライブに入れます。

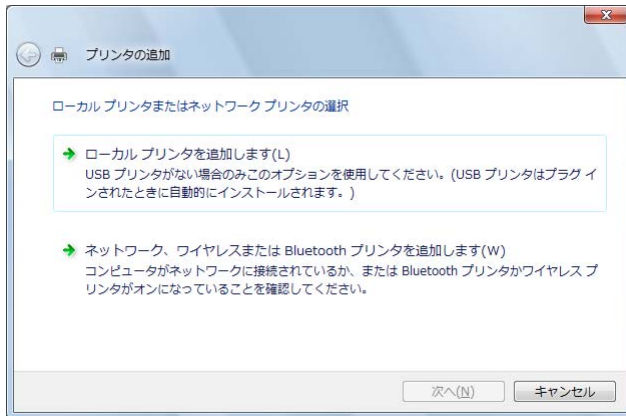
2 ［スタート］をクリックして、「コントロールパネル」をクリックします。

3 「ハードウェアとサウンド」の「プリンタ」をクリックします。

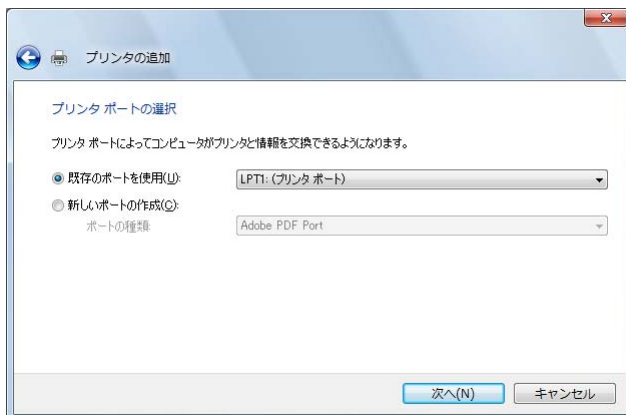
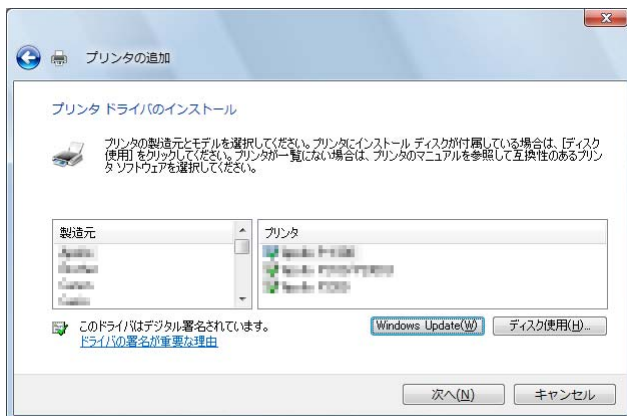
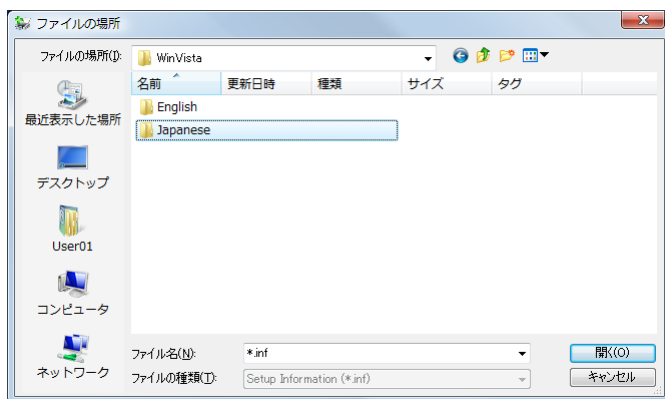
「プリンタ」ウィンドウが開きます。

ひとこと）
「コントロールパネル」がクラシック表示になっている場合は、「プリンタ」をダブルクリックします。

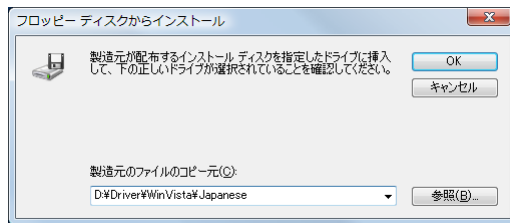
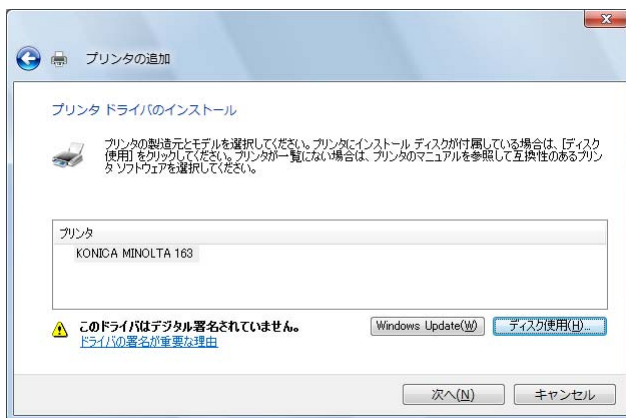
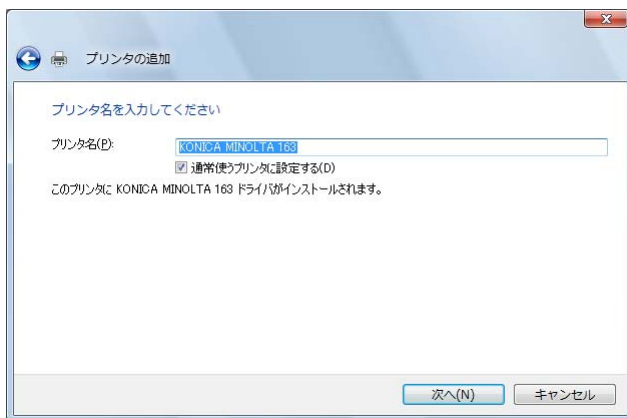
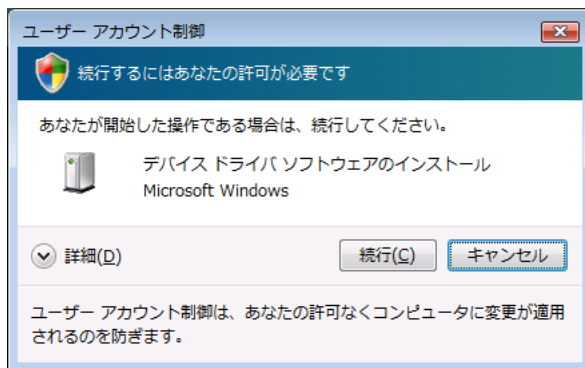
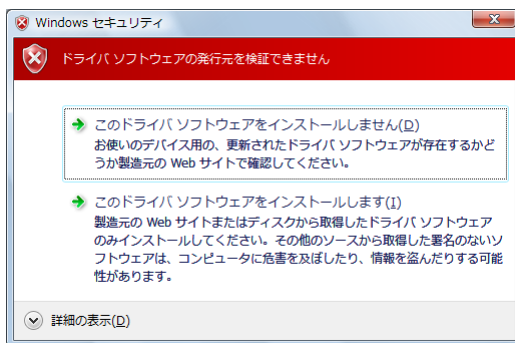
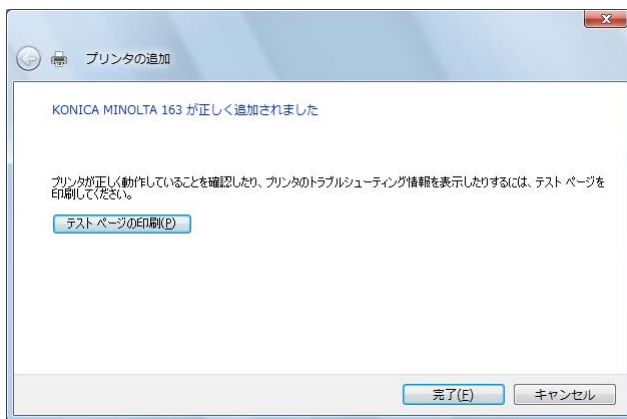
4 ツールバーの「プリンタのインストール」をクリックします。

「プリンタの追加」が表示されます。

5 「ローカル プリンタを追加します」をクリックします。

「プリンタポートの選択」が表示されます。

メモ)
ネットワーク環境で使用するためには、接続ポートをネットワークポートに設定する必要があります。ポートの設定はインストール後でも行えるため、ここではプリンタードライバーをローカル接続の方法でインストールします。ポートの設定方法については、ネットワークカードのユーザーズガイドをごらんください。

6 「既存のポートを使用」の「LPT1:(プリンタポート)」を選択し、[次へ]をクリックします。

7 ［ディスク使用］をクリックします。

8 ［参照］をクリックし、CD-ROM 内の「￥Driver￥WinVista￥Japanese」を選択し、［開く］をクリックします。

メモ）
64 ビット OS の場合は「￥Driver￥WinVista64￥Japanese」を選択してください。

9 もう一度［開く］をクリックします

10「製造元のファイルのコピー元」を確認し、[OK]をクリックします。

11インストールするプリンターを選択し、[次へ]をクリックします。

12 お使いになる環境に合わせて選択しながら、［完了］ボタンが表示されるまで［次へ］をクリックします。

メモ）
「ユーザーアカウント制御」に関する画面が表示されるときは、［続行］をクリックします。

「Windows セキュリティ」の画面が表示されるときは、「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックします。

13 [完了] をクリックします。

メモ)
ネットワーク接続の場合は、ネットワーク設定完了後にテストプリントを行ってください。

14 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが「プリンタ」ウィンドウに表示されていることを確認し、CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

プリンタードライバーのインストールが完了しました。

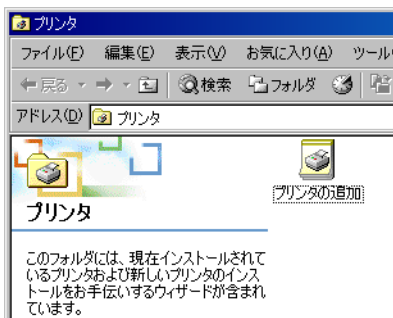
Windows 2000 にプリンタの追加ウィザードでインストールする

ご注意）
本機とコンピューターを USB ケーブルで接続している場合は、本機の電源をオフにしてプリンタードライバーをインストールしてください。電源をオンにしていると、プラグアンドプレイ機能による「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。

1 Windows が起動している状態で、プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。

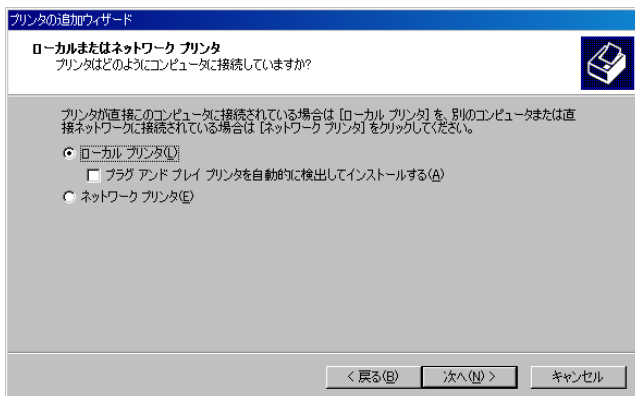
2 Windows の［スタート］ボタンをクリックし、「設定」－「プリンタ」を選択します。

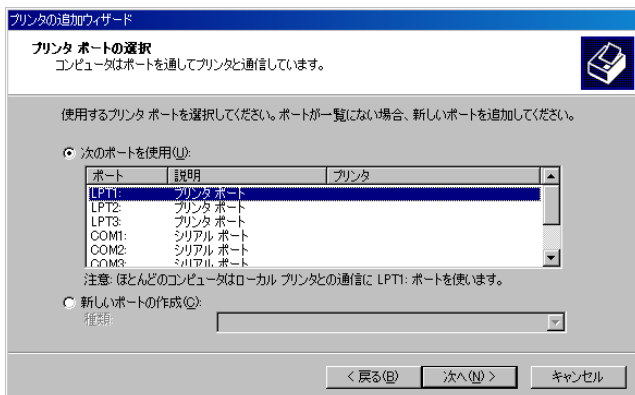
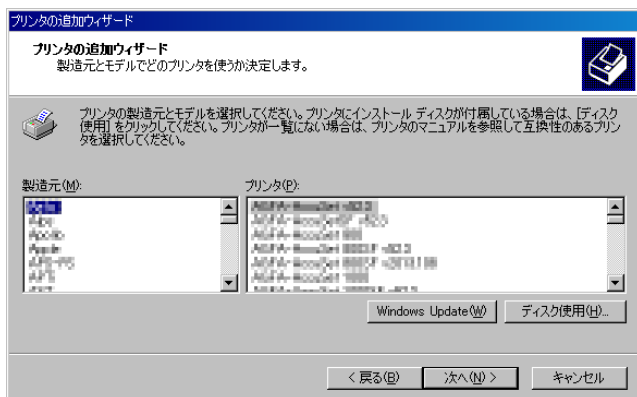
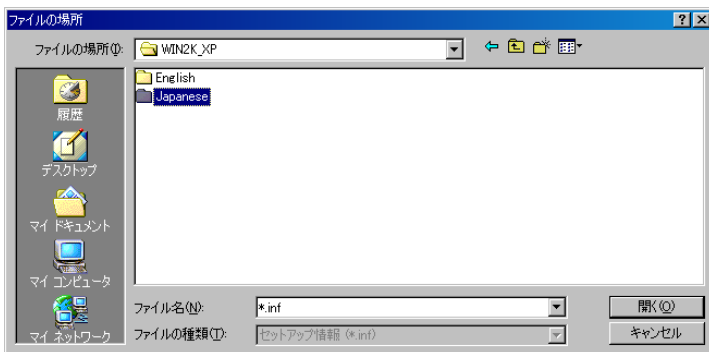
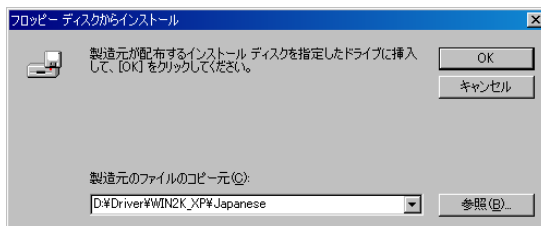
「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

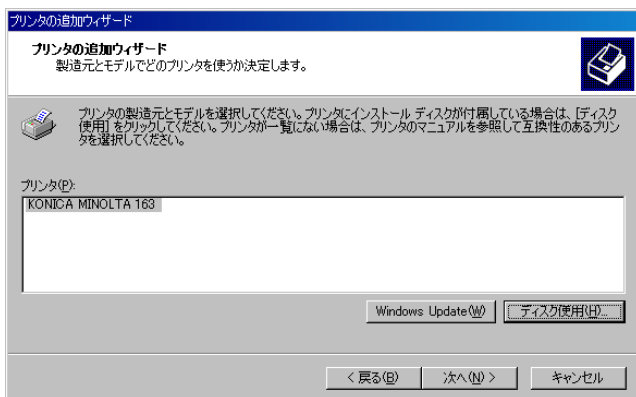
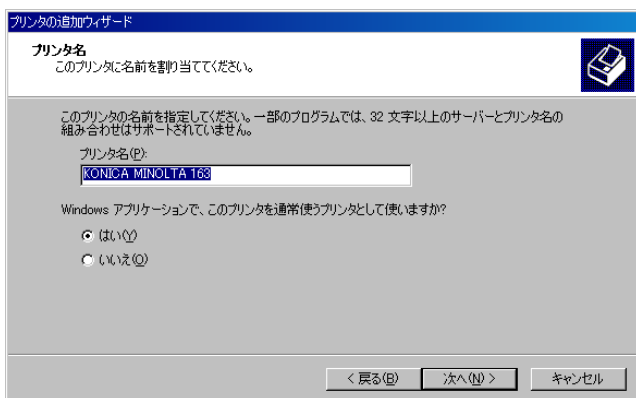
3 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックします。

「プリンタの追加ウィザード」が起動します。

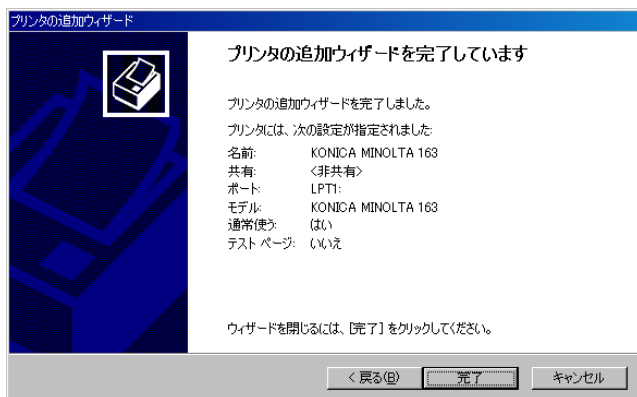
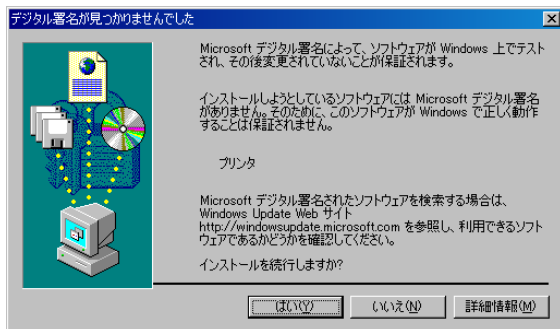
4 ［次へ］をクリックします。

5 「ローカルプリンタ」を選択し、[次へ] をクリックします。

❍ 「プラグ アンド プレイプリンタを自動的に検出してインストールする」のチェックは外しておきます。

メモ)
ネットワーク環境で使用するためには、接続ポートをネットワークポートに設定する必要があります。ポートの設定はインストール後でも行えるため、ここではプリンタードライバーをローカル接続の方法でインストールします。ポートの設定方法については、ネットワークカードのユーザーズガイドをごらんください。

6 「次のポートを使用」の「LPT1:」を選択し、[次へ] をクリックします。

7 ［ディスク使用］をクリックします。

8 ［参照］をクリックし、CD-ROM 内の「￥Driver￥WIN2K_XP￥Japanese」を選択し、［開く］をクリックします。

9 もう一度［開く］をクリックします。

10「製造元のファイルのコピー元」を確認し、［OK］をクリックします。

11 インストールするプリンターを選択し、［次へ］をクリックします。

12 お使いになる環境に合わせて選択しながら、［完了］ボタンが表示されるまで［次へ］をクリックします。

メモ）
ネットワーク接続の場合は、ネットワーク設定完了後にテストページの印刷を行ってください。

13［完了］をクリックします。

メモ）
「デジタル署名」に関する画面が表示されるときは、［はい］をクリックします。

14インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが「プリンタ」ウィンドウに表示されていることを確認し、CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

プリンタードライバーのインストールが完了しました。

Windows Me/98 SE にプリンタの追加ウィザードでインストールする

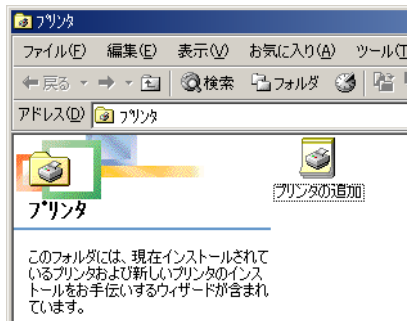
ご注意）
本機とコンピューターを USB ケーブルで接続している場合は、本機の電源をオフにしてプリンタードライバーをインストールしてください。電源をオンにしていると、プラグアンドプレイ機能による「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。

Windows 98SE のコンピューターは USB インターフェイスで接続できません。ネットワークでのみ接続できます。

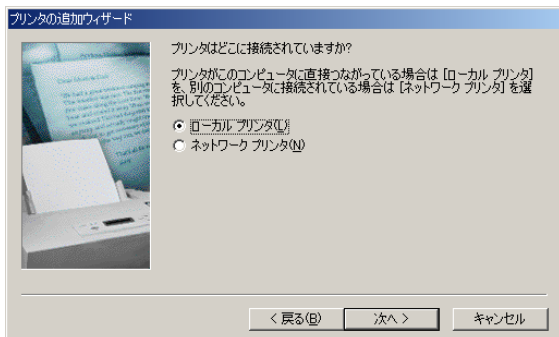
1 Windows が起動している状態で、プリンタードライバーの CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブに入れます。

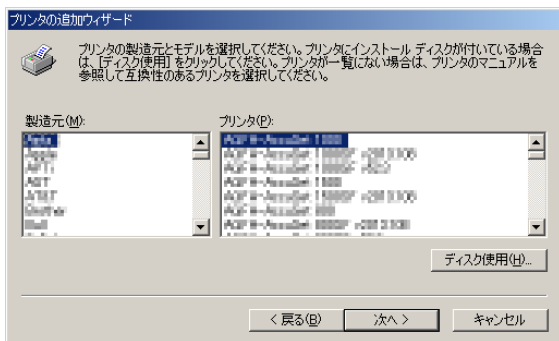
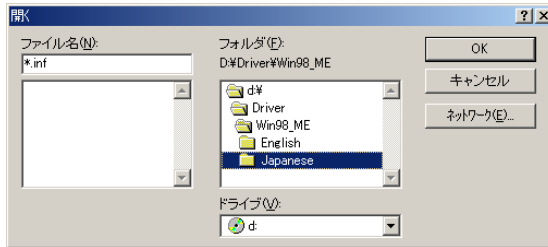
2 Windows の［スタート］ボタンをクリックし、「設定」－「プリンタ」を選択します。

「プリンタ」ウィンドウが表示されます。

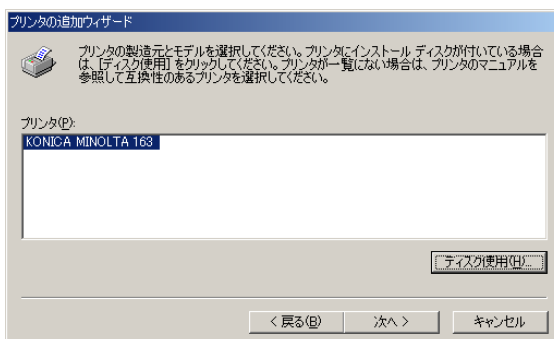
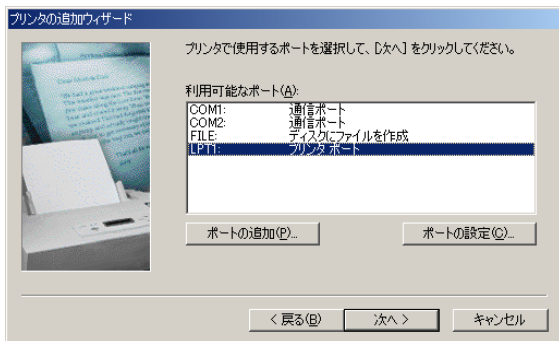
3 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックします。

「プリンタの追加ウィザード」が起動します。

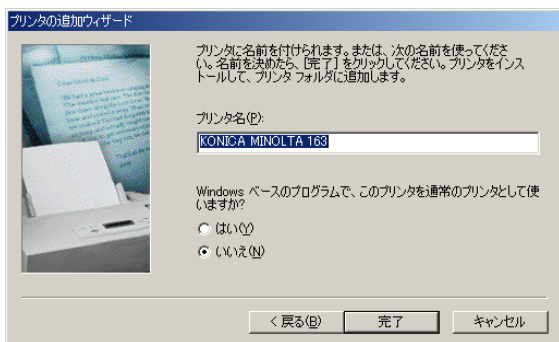
4 ［次へ］をクリックします。

5 「ローカルプリンタ」を選択し、[次へ] をクリックします。

メモ)
ネットワーク環境で使用するためには、接続ポートをネットワークポートに設定する必要があります。ポートの設定はインストール後でも行えるため、ここではプリンタードライバーをローカル接続の方法でインストールします。ポートの設定方法については、ネットワークカードのユーザーズガイドをごらんください。

6 [ディスク使用] をクリックします。

7 ［参照］をクリックし、CD-ROM 内の「￥Driver￥Win98_ME￥Japanese」を選択し、［OK］をクリックします。

8 もう一度［OK］をクリックします。

9 「製造元のファイルのコピー元」を確認し、［OK］をクリックします。

10 インストールするプリンターを選択し、［次へ］をクリックします。

11 使用するポートに「LPT1:」を選択し、[次へ] をクリックします。

メモ)
ネットワーク環境で使用するためには、接続ポートをネットワークポートに設定する必要があります。ポートの設定はインストール後でも行えるため、ここではプリンタードライバーをローカル接続の方法でインストールします。ポートの設定方法については、ネットワークカードのユーザーズガイドをごらんください。

12 [完了] をクリックします。

13 インストール終了後、インストールしたプリンターアイコンが「プリンタ」ウィンドウに表示されていることを確認し、CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

プリンタードライバーのインストールが完了しました。

プリンタードライバーをプリンタの追加ウィザードで再インストールする

1 本機とコンピューターを接続しない状態もしくは、接続されている場合は本機の電源がオフの状態でプリンタードライバーをアンインストールし、コンピューターを再起動します。

- 詳しくは、「プリンタードライバーのアンインストール」（p. 2-45）をごらんください。

2 「プリンタの追加ウィザード」で、プリンタードライバーを再インストールします。

2.5 プリンタードライバーのアンインストール

メモ）
Windows XP/Server 2003/Vista/2000 の場合は、Administrator 権限のあるユーザー名でログオンしてプリンタードライバーを削除してください。

TWAIN ドライバーの削除については、TWAIN ドライバーのユーザーズガイドをごらんください。

プリンターを削除する

1 「プリンタと FAX」ウィンドウ（Windows Vista/2000/Me/98 SE の場合は「プリンタ」ウィンドウ）を表示します。

- ❍ Windows XP/Server 2003 の場合は、［スタート］ボタンをクリックして、「プリンタと FAX」を選択します。
- ❍ Windows Vista の場合は、［スタート］をクリックして「コントロールパネル」を開き、「ハードウェアとサウンド」の「プリンタ」をクリックします。
- ❍ Windows 2000/Me/98 SE の場合は、［スタート］ボタンをクリックして、「設定」－「プリンタ」を選択します。

メモ）
Windows XP/Server 2003 で［スタート］メニューに「プリンタと FAX」が表示されていない場合は、［スタート］メニューから「コントロールパネル」を開き、「プリンタとその他のハードウェア」を選び、さらに「プリンタと FAX」を選びます。

Windows Vista で「コントロールパネル」がクラシック表示になっている場合は、「プリンタ」をダブルクリックします。

2 本機のプリンター名を選択し、キーボードの［Delete］キーで削除します。

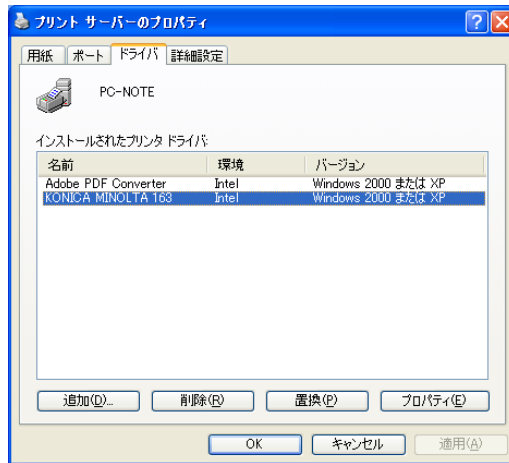
- ❍ 関連ファイルを削除するメッセージが表示された場合は、削除します。
- ❍ Windows XP/Server 2003/Vista/2000 をお使いの場合は、手順 3 へ進みます。
- ❍ Windows Me/98 SE をお使いの場合は、手順 7 へ進みます。

3 「サーバーのプロパティ」を開きます。

❍ Windows 2000/XP/Server 2003 の場合は、「ファイル」メニューをクリックし、「サーバーのプロパティ」をクリックします。
❍ Windows Vista の場合は、「プリンタ」ウィンドウの何もない部分を右クリックし、「管理者として実行」－「サーバーのプロパティ」をクリックします。

4 「ドライバ」タブをクリックします。

5 「インストールされたプリンタドライバ」一覧から、削除したいプリンタードライバーを選択し、［削除］をクリックします。

❍ Windows 2000/XP/Server 2003 の場合は、手順 7 に進みます。
❍ Windows Vista の場合は、手順 6 に進みます。

6 削除の対象を確認する画面で「ドライバとパッケージを削除する」を選択して、［OK］をクリックします。

7 削除の確認画面で［はい］をクリックします。

❍ Windows Vista の場合は、さらに削除を確認する画面が表示されますので［削除］をクリックします。

8 開いているウィンドウを閉じます。

9 コンピューターを再起動します。

関連するファイルを削除する

「プリンタと FAX」ウィンドウからプリンタードライバーを削除しても、機種情報ファイルはコンピューターに残ります。

Windows XP/Server 2003 をお使いの場合、同一バージョンのプリンタードライバーを再インストールしても、ドライバーが書き替えできない場合があります。プリンタードライバーを再インストールしても更新されない場合は、次の手順で機種情報ファイルも削除してください。

1 次のフォルダーを開きます。

❍ 「C:￥WINDOWS￥system32￥spool￥drivers￥w32x86」

メモ)
コンピューターの設定によっては、「Windows」フォルダーの内容を非表示にしている場合があります。画面の指示に従い表示する設定にしてください。

2 本機の名前を含むフォルダーがあれば、そのフォルダーごと削除します。

❍ ただし、GDI プリンタードライバーと PCL プリンタードライバーの両方がインストールされている場合は、両方の機種情報が削除されます。一方のドライバーを残す場合は削除しないでください。

3 次のフォルダーを開きます。

❍ 「C:￥WINDOWS￥inf」

メモ)
コンピューターの設定によっては、「inf」フォルダーが非表示になっている場合があります。「ツール」メニューの「フォルダオプション」の「表示」タブで「すべてのファイルとフォルダを表示する」に変更してください。

4 本機の情報を含む「oem*.inf」と「oem*.PNF」を削除します。

❍ 「oem*.inf」と「oem*.PNF」のファイル名の「*」は番号を示し、番号はコンピューターの環境により異なります。削除する前に inf ファイルを開いて、最後の数行に記述してある機種名を確認し、該当機種のファイルであることを確認してください。PNF ファイルは inf ファイルと同じ番号となります。

5 コンピューターを再起動します。

3 プリンタードライバーの設定

コンピューターから印刷するときにプリンタードライバーで設定できる機能について説明します。

3.1 プリンタードライバーの設定画面

設定画面の表示

Windows の「プリンタと FAX」ウィンドウ（Windows Vista/2000/Me/98 SE の場合は「プリンタ」ウィンドウ）からプリンターを選択し、プリンタードライバーの設定ダイアログボックスを表示させます。このダイアログボックスで行った設定は、すべてのアプリケーションソフトウェアで適用されます。

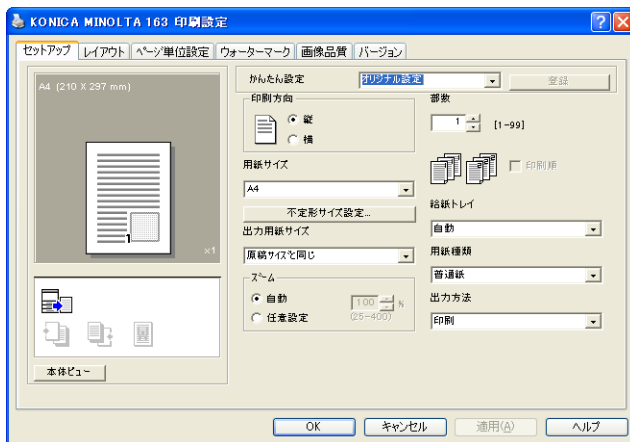
1 Windows の「プリンタと FAX」（または「プリンタ」）ウィンドウを開きます。

   - Windows XP/Server 2003 の場合は、［スタート］をクリックして、「プリンタと FAX」をクリックします。
   - Windows Vista の場合は、［スタート］をクリックして「コントロールパネル」を開き、「ハードウェアとサウンド」の「プリンタ」をクリックします。
   - Windows 2000/Me/98 SE の場合は、［スタート］をクリックし、「設定」－「プリンタ」を選択します。

2 「プリンタと FAX」（または「プリンタ」）ウィンドウで「KONICA MINOLTA 163」または「KONICA MINOLTA 163f」アイコンを選択します。

3 プリンタードライバー設定画面を指定します。

   - Windows XP/Server 2003/Vista/2000 の場合は、インストールしたプリンターのアイコンを右クリックして「印刷設定」を選択します。
   - Windows Me/98 SE の場合は、「ファイル」メニューから「プロパティ」を選択します。

次のようなプリンタードライバーの設定ダイアログボックスが表示されます。

メモ)

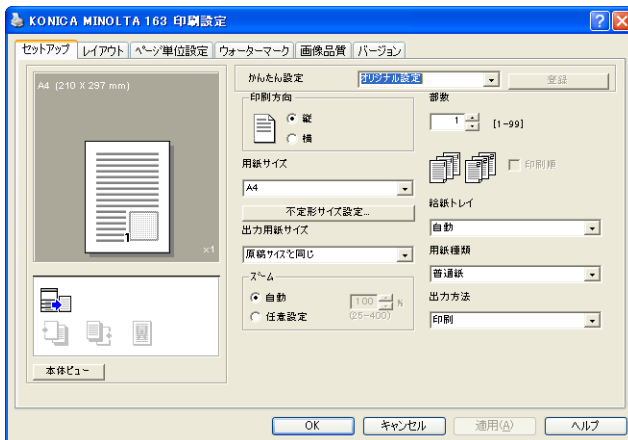
プリントするジョブごとに設定を変更する場合は、アプリケーションソフトウェアで「印刷」などの機能を指定したときに表示される「印刷」画面で［プロパティ］（または［詳細設定］）をクリックしてください。「印刷」画面のプロパティで設定した内容は、一時的な設定となり、アプリケーションソフトウェアを終了すると、プリンタードライバーの設定ダイアログボックスの設定にもどります。

変更したドライバーの設定値を登録しておき、必要に応じて呼び出す「かんたん設定」機能もあります。「かんたん設定」機能については、「設定の登録（かんたん設定）」（p. 3-8）をごらんください。

Windows XP/Server 2003/Vista/2000 で「オプション」タブを表示するときは、「プリンタと FAX」（または「プリンタ」）ウィンドウでインストールしたプリンターのアイコンを右クリックして「プロパティ」を選択します。

印刷設定画面

プリンタードライバーの設定ダイアログボックスからは印刷機能を指定できます。

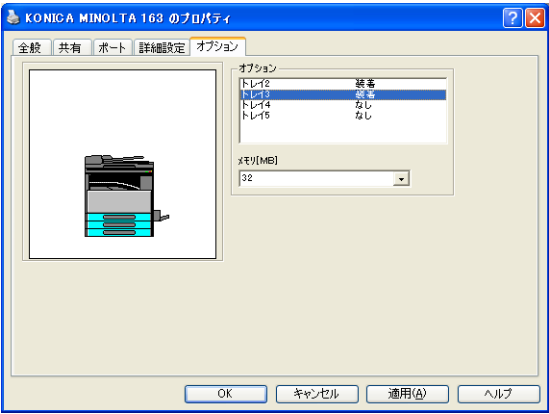
メモ）

Windows XP/Server 2003/Vista/2000 で印刷設定画面を表示するときは、「プリンタと FAX」（または「プリンタ」）ウィンドウでインストールしたプリンターのアイコンを右クリックして「印刷設定」を選択します。

Windows Me/98 SE で印刷設定画面を表示するときは、「プリンタ」ウィンドウの「ファイル」メニューから「プロパティ」を選択します。

タブ名	項目名	機能
セットアップ	印刷方向	原稿の用紙方向を設定します。
	用紙サイズ	原稿の用紙サイズを設定します。
	不定形サイズ設定	ユーザー定義の用紙サイズを設定します。
	出力用紙サイズ	印刷する用紙サイズを設定します。原稿サイズと異なる場合は、自動的に拡大、縮小されます。
	ズーム	拡大・縮小率を設定します。
	部数	印刷する部数を設定します。
	印刷順	複数部数を、部数ごと印刷するかページ順に印刷するかを設定します。
	給紙トレイ	使用する給紙トレイを選択します。
	用紙種類	使用する用紙種類を選択します。
	出力方法	出力方法を選択します。
レイアウト	ページ割付	複数ページの文書を 1 枚の用紙に割付けて印刷します。
	ページ割付詳細	ページ割付の詳細として、割付順序やページ枠の印刷を設定します。
ページ単位設定	オモテ表紙	表紙をつけて印刷します。
	給紙トレイ	表紙を給紙するトレイを選択します。
	用紙種類	表紙の用紙種類を選択します。
ウォーターマーク	ウォーターマーク	文書にウォーターマーク（文字スタンプ）を重ね合わせてプリントします。
	1 ページ目のみ	ウォーターマークの印刷を最初のページのみに設定します。
	新規	ウォーターマークを作成します。
	編集	ウォーターマークを変更します。
	削除	ウォーターマークを削除します。
画像品質	解像度	印刷解像度を設定します。
	調整	明るさやコントラストを設定します。
バージョン	―	バージョン情報を表示します。

プロパティ画面

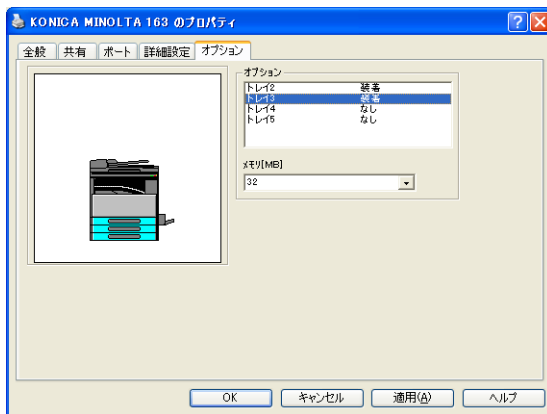
プリンタードライバーのプロパティダイアログボックスからはオプションの装着状態を指定できます。

ご注意）
本機に装着されているオプションが「オプション」タブで設定されていないと、プリンタードライバーでオプションの機能を使用できません。オプションを装着している場合は、必ず設定を行ってください。

メモ）
「オプション」タブを表示するときは、「プリンタと FAX」（または「プリンタ」）ウィンドウでインストールしたプリンターのアイコンを右クリックして「プロパティ」を選択します。

タブ名	項目名	機能
オプション	オプション	装着している給紙トレイを設定します。
	メモリ	装着しているメモリ容量を設定します。

3.2 「オプション」タブ

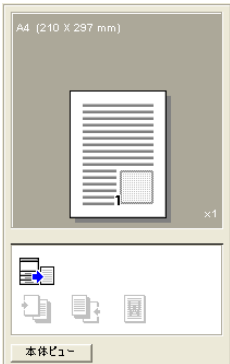
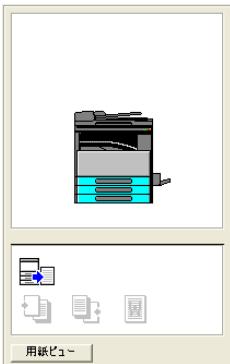
オプションの装着状態を設定し、本機の機能をプリンタードライバーから使用可能にします。

ご注意）
本機に装着されているオプションが「オプション」タブで設定されていないと、プリンタードライバーでオプションの機能を使用できません。オプションを装着している場合は、必ず設定を行ってください。

メモ）
「オプション」タブを表示するときは、「プリンタと FAX」（または「プリンタ」）ウィンドウでインストールしたプリンターのアイコンを右クリックして「プロパティ」を選択します。

オプション

装着している給紙トレイを設定します。

「オプション」の一覧から装着しているトレイをダブルクリックすると、装着状態になります。再度ダブルクリックすると「なし」にもどります。

メモリ

装着しているメモリ容量を設定します。

「メモリ」の右側の［▼］をクリックし、装着している容量を選択します。

3.3 共通操作

ここでは、ダイアログボックスで共通のボタンや、各タブに共通の設定について説明します。実際に表示されるボタンは、OS によって異なる場合があります。

共通項目

ボタン名	機能
OK	このボタンをクリックすると、変更した設定を有効にして、設定画面を閉じます。
キャンセル	このボタンをクリックすると、変更した設定を無効（キャンセル）にして、設定画面を閉じます。
適用	このボタンをクリックすると、設定画面を閉じずに、変更した設定内容を有効にします。 このボタンは、アプリケーションソフトウェアの「印刷」画面から［プロパティ］（または［詳細設定］）で呼び出した設定画面には表示されません。
ヘルプ	このボタンをクリックすると、表示されている画面の各項目についてのヘルプが表示されます。
ビュー	用紙設定または本機の状態を表示します。 ビューの左下のボタンは［用紙ビュー］／［本体ビュー］と切換わり、ビューを選択できます。 ［用紙ビュー］を選択すると、現在の設定でのページレイアウトのサンプルが表示され、プリント結果のイメージを確認できます。 ［本体ビュー］を選択すると、現在本機に装着設定されている給紙トレイなどのオプションを含むプリンター構成の図が表示され、「セットアップ」タブの「給紙トレイ」で選択されている給紙トレイが水色で表示されます。 用紙ビュー 本体ビュー
かんたん設定	現在の設定を登録し、あとでその設定を呼び出すことができます。

設定の登録（かんたん設定）

現在の設定を登録し、あとでもう一度その設定を使用したいときにその設定を呼び出すことができます。

1 「セットアップ」タブや「レイアウト」タブなどでドライバーの設定値を変更します。

2 「かんたん設定」欄に登録名を入力します。

3 ［登録］をクリックします。

設定が登録されます。

メモ
登録した設定を呼び出すときは、リストから設定名を選択します。

登録した設定の名前を変更するときは、リストから設定を選択してから登録名を入力します。このときボタン名が［名前の変更］になります。［名前の変更］をクリックすると登録名を変更できます。

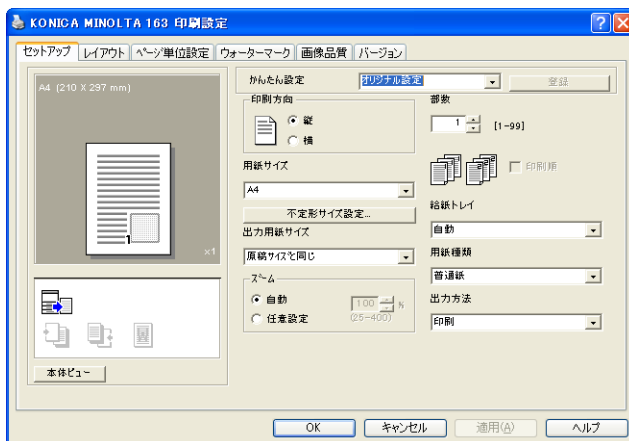
登録した設定を削除するときは、リストから設定を選択します。このときボタン名が［削除］になります。［削除］をクリックすると設定を削除できます。

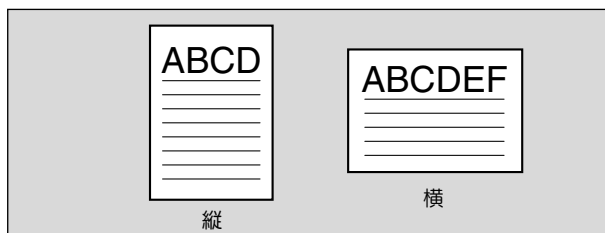
リストから「オリジナル設定」を選択すると、全設定が初期設定値に戻ります。

登録名は 20 文字（Windows Me/98 SE では半角 20 文字、全角 10 文字）まで入力できます。

かんたん設定は 31 件まで登録できます。

3.4 「セットアップ」タブ

「セットアップ」タブでは、原稿や、印刷を行う用紙に関する設定を行います。また、印刷部数や印刷画像の方向も指定できます。

印刷方向

文書が印刷される方向を、縦にするか横にするか指定します。

用紙サイズ

ドロップダウンリストから原稿の用紙サイズをクリックして指定します。

選択できる定形紙は次の通りです。

選択肢	実際のサイズ	選択肢	実際のサイズ
Letter	8 1/2 × 11 in	FLS	220 × 330 mm
Legal	8 1/2 × 14 in	FLS 8 1/8 × 13 1/4	206 × 337 mm
11 × 17	11 × 17 in	FLS 8 × 13	203 × 330 mm
A3	297 × 420 mm	11 × 14	11 × 14 in
A4	210 × 297 mm	Invoice	5 1/2 × 8 1/2 in

選択肢	実際のサイズ
A5	148 × 210 mm
B4	257 × 364 mm
B5	182 × 257 mm
Env.Com10	4 1/8 × 9 1/2 in
Env.DL	110 × 220 mm
Env.C6Envelope	114 × 162 mm
FLS 8 1/4 × 13	210 × 330 mm
FLS 8 1/2 × 13	216 × 330 mm

選択肢	実際のサイズ
Env.You-1	120 × 176 mm
Env.You-4	105 × 235 mm
Env.You-6	98 × 190 mm
8K	270 × 390 mm
16K	195 × 270 mm
ハガキ	100 × 148 mm
Env.C6 3/4	3 5/8 × 6 1/2 in

メモ)
「ハガキ」を選択したときは、本機の操作パネルでトレイ 1 の用紙サイズ設定を「ハガキ」にしてください。

「ハガキ」や封筒サイズ、不定形サイズは、「給紙トレイ」が「自動」または「トレイ 1」、「手差し」のときに選択できます。

「用紙種類」が「OHP」のときは、「Letter」と「A4」のみ選択できます。

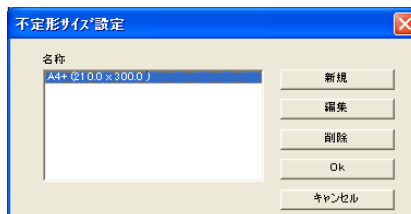
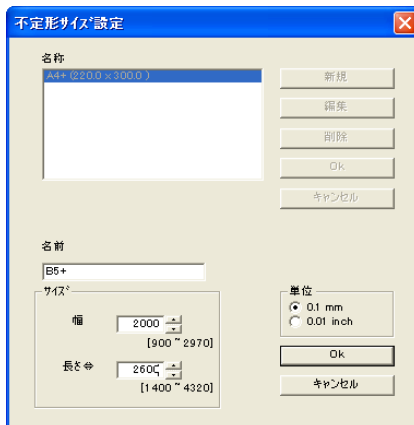
不定形サイズの設定

用紙サイズのリストに表示されないサイズは、カスタムサイズとして登録します。

1 「セットアップ」タブで［不定形サイズ設定］をクリックします。

「不定形サイズ設定」ダイアログボックスが表示されます。

2 ［新規］をクリックします。

「不定形サイズ設定」ダイアログボックスが広がり、用紙設定項目が表示されます。

3 「名前」に用紙名を入力します。

4 「サイズ」で用紙の幅と長さを設定します。

❍ サイズの数値単位は「単位」で変更できます。

5 「不定形サイズ設定」ダイアログボックス右下の［OK］をクリックします。

「不定形サイズ設定」ダイアログボックスの用紙設定項目が隠れます。

6 「不定形サイズ設定」ダイアログボックスの［OK］をクリックします。

不定形サイズが登録され、用紙サイズのリストで選択できるようになります。

メモ）
登録した不定形サイズの幅と長さを変更するときは、「不定形サイズ設定」ダイアログボックスで目的の用紙を選択してから［編集］をクリックすると数値を変更できます。名称は変更できません。

登録した不定形サイズを削除するときは、「不定形サイズ設定」ダイアログボックスで目的の用紙を選択してから［削除］をクリックします。

登録名は 20 文字（Windows Me/98 SE では半角 20 文字、全角 10 文字）まで入力できます。

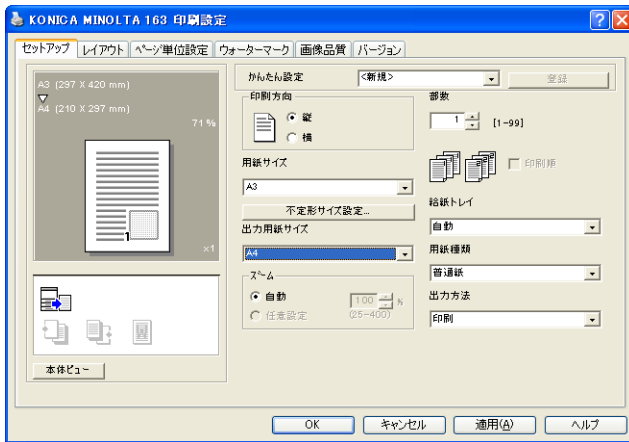
設定は 32 件まで登録できます。

出力用紙サイズ

印刷に使用する用紙サイズを指定します。

選択できる定形紙は「用紙サイズ」と同じです。

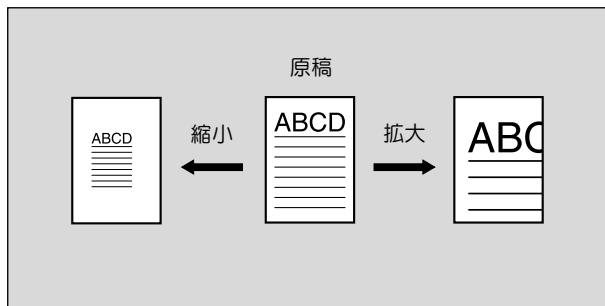
用紙サイズで指定したサイズと異なるサイズの用紙を指定すると、作成した文書を、出力用紙に合わせて拡大／縮小して印刷します。

印刷される拡大／縮小率は、用紙ビューで確認できます。

メモ)
「ズーム」が「任意設定」に設定されているときは、出力用紙サイズの設定はできません。

「レイアウト」タブの「ページ割付」が「しない」以外に設定されているときは、出力用紙サイズの設定はできません。

ズーム

印刷する拡大／縮小率を指定します。

「任意設定」を選択し、25 % ～ 400 % の範囲の値を入力するか、クリックして設定します。

メモ）
「出力用紙サイズ」が「原稿サイズと同じ」以外に設定されているときは、「任意設定」にできません。

部数

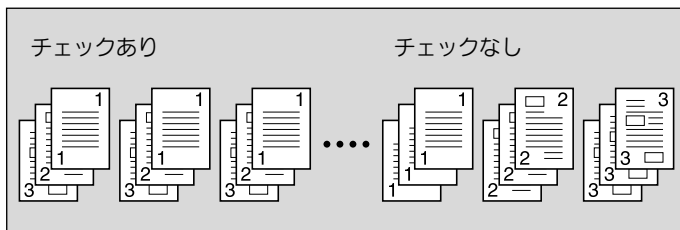
印刷する部数を指定します。

1 ～ 99 の範囲の値を入力するか、クリックして設定します。

印刷順

同じ文書を複数の部数印刷するときに、文書全体を 1 部ずつ印刷するか、各ページをまとめて全部数分印刷するかを指定します。

「印刷順」のチェックをつけると、文書全体が 1 部ずつまとまって印刷されます。例えば部数が「5」の場合、文書の最初のページから最後のページまでが 5 回印刷されます。

「印刷順」のチェックをはずすと、各ページが全部数分まとまって印刷されます。例えば部数が「5」の場合、文書の 1 ページ目が 5 部印刷され、次に 2 ページ目が 5 部印刷され、5 ページ目まで印刷されます。

ご注意）
使用するアプリケーションソフトウェアによっては、印刷順の設定が反映されない場合があります。プリンタードライバーで印刷順が設定されている場合は、アプリケーションソフトウェア側の印刷順の機能は使用しないようにしてください。

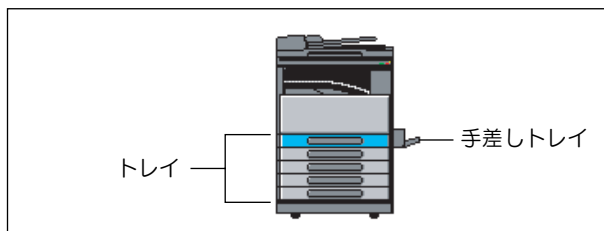
「部数」が「1」に設定されているときは、印刷順の設定はできません。

給紙トレイ

用紙を給紙する給紙トレイを選択します。

「自動」を選択すると、「出力用紙サイズ」で指定されたサイズの用紙がセットされている給紙トレイが使用されます。

選択できる設定値はオプションの装着状態により異なります。

設定値：トレイ 1、トレイ 2 ～ 5（オプション）、手差し

メモ）
「用紙サイズ」が「ハガキ」や封筒サイズ、不定形サイズのときは、「トレイ 1」または「手差し」のみ選択できます。

「用紙種類」が「OHP」、「厚紙」、「封筒・はがき」に設定されているときは、「トレイ 1」または「手差し」のみ選択できます。

用紙種類

印刷する用紙の種類を選択します。

設定値：普通紙、OHP、厚紙、封筒・はがき

メモ）
「給紙トレイ」で「トレイ 1」または「手差し」が選択されている場合のみ変更できます。

「OHP」は、「用紙サイズ」が「Letter」または「A4」に設定されているときのみ選択できます。

出力方法

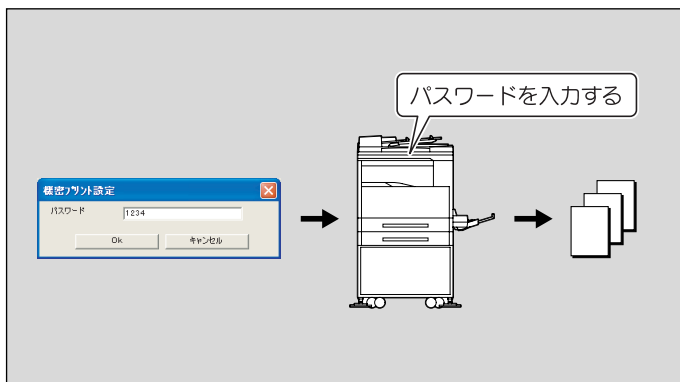
印刷する出力方法を選択します。

直接印刷するだけでなく、本機での出力時にパスワードを必要とする「機密プリント」が選択できます。

設定値：印刷、機密プリント設定

ご注意）
「機密プリント設定」は、オプションのメモリが増設されている場合のみ使用可能となります。

機密プリントを利用する

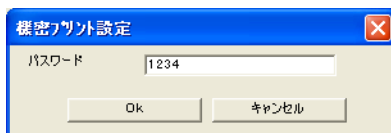
文書にパスワードを設定できます。コンピューターから印刷した文書は一時的に本機のメモリに保存され、操作パネルからパスワードを入力することで出力します。機密性の高い文書を印刷する場合に選択します。

プリンタードライバーからの指定操作

1 「セットアップ」タブをクリックします。

2 「出力方法」のドロップダウンリストで、「機密プリント設定」を選択します。

パスワードを入力する画面が表示されます。

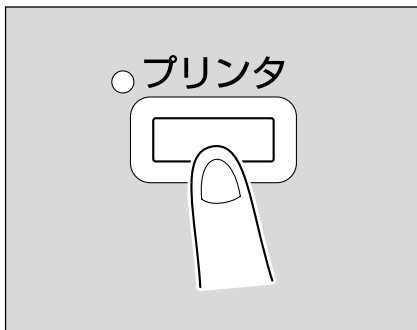
3 パスワードを入力し［OK］をクリックします。

❍ パスワードは「0000 ～ 9999」の 4 桁で入力します。

4 プリントジョブを送信します。

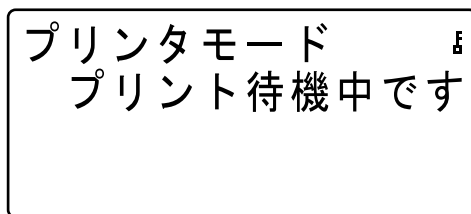
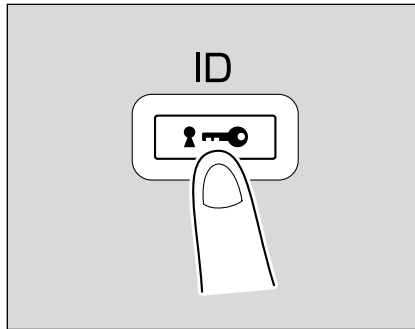
❍ アプリケーションソフトウェアなどから通常のプリント操作を行います。

本機側での出力操作

プリンタードライバーの「機密プリント設定」でパスワードを設定した文書を出力するには、本機の操作パネルからパスワードを入力する必要があります。

1 プリンタランプが点滅または点灯していることを確認し、【プリンタ】を押します。

プリントモード画面に切り替わります。

2 操作パネル右上に鍵マークが表示されていることを確認します。

❍ 機密プリントが存在する場合は、鍵マークが表示されます。

3 【ID】を押します。

4 パスワードを入力します。

❍ プリンタードライバーで指定したパスワードと同じ数字を入力してください。

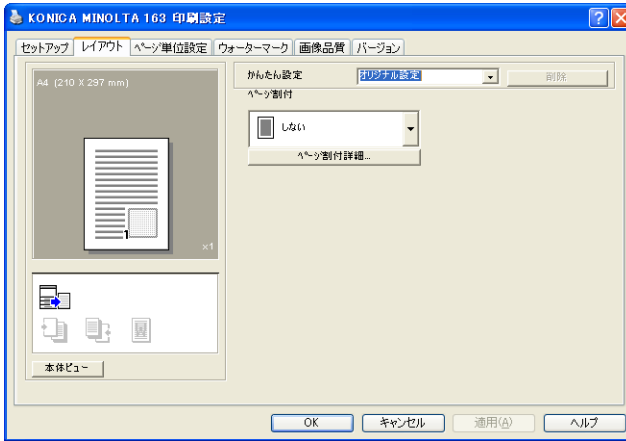
5 印刷されることを確認します。

パスワードが正しければ、次の画面が表示され、ジョブが印刷されます。

ご注意）

同一のパスワードを持った機密プリントが複数ある場合は、すべての機密プリントが印刷されます。

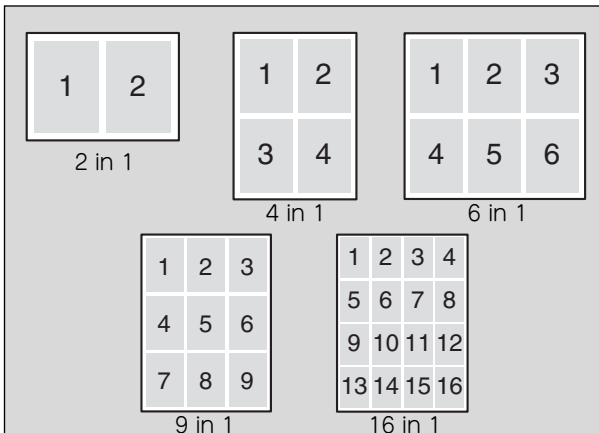
3.5 「レイアウト」タブ

「レイアウト」タブでは、1 枚の用紙に何ページ分印刷するかを設定します。

ページ割付

複数ページを 1 枚の用紙に割付けて印刷します。ページ割付印刷は、プリントする用紙の枚数を節約したい場合などに便利です。

ドロップダウンリストから 1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。

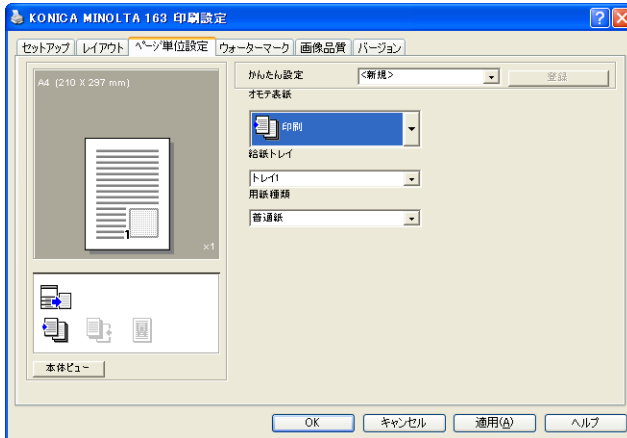
例えば「2 in 1」を選択すると、1 枚の用紙に 2 ページ分が印刷されます。「しない」を選択すると、1 枚の用紙に 1 ページ分が印刷されます。

設定値：しない、2 in 1、4 in 1、6 in 1、9 in 1、16 in 1

ページ割付設定

［ページ割付詳細］をクリックするとページの並び順やページ枠の印刷機能を設定できます。

ページ割付	1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。 「レイアウト」タブの「ページ割付」と同じ設定項目です。
順序	1 枚の用紙に複数ページを印刷する場合に、ページをどのような方向、順番で印刷するかをクリックして選択してください。 設定値： 左上から横方向　右上から横方向　左上から下方向　右上から下方向
ページ枠の印刷	この項目にチェックをつけると、1 枚の用紙に複数ページ印刷する場合に各ページの周りに境界線が印刷されます。

3.6 「ページ単位設定」タブ

「ページ単位設定」タブでは、表紙をつけるかどうかを設定します。

オモテ表紙

表紙をつけるかどうかと、表紙を印刷するかどうかを設定できます。

設定値：

なし	表紙をつけず、文書データを同じトレイの用紙に印刷します。
白紙	「給紙トレイ」で指定されたトレイの用紙を、白紙のまま表紙にします。
印刷	「給紙トレイ」で指定されたトレイの用紙に 1 ページ目のデータを印刷して表紙にします。

オモテ表紙の給紙トレイ

表紙用の用紙をセットしてある給紙トレイを選択します。

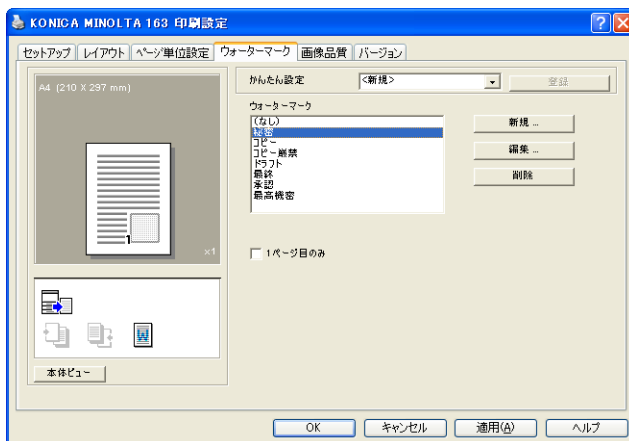
設定値：トレイ 1、トレイ 2 ～ 5（オプション）、手差し

オモテ表紙の用紙種類

表紙用に出力する用紙の種類を設定します。

設定値：普通紙、OHP、厚紙、封筒・はがき

3.7 「ウォーターマーク」タブ

「ウォーターマーク」タブでは、特定の文字をウォーターマークとして、文書の背景にプリントします。

ウォーターマーク

ウォーターマークのリストから文字列を選択します。ウォーターマークを全ページに印刷するか最初のページのみに印刷するかも指定できます。

設定値：（なし）、秘密、コピー、コピー厳禁、ドラフト、最終、承認、最高機密、任意の文字列

1 「ウォーターマーク」タブをクリックします。

2 リストから印刷したいウォーターマークを選択します。

3 最初のページのみに印刷するときは「1 ページ目のみ」にチェックをつけます。

- ❍ 全ページにウォーターマークを印刷するときはチェックをはずします。

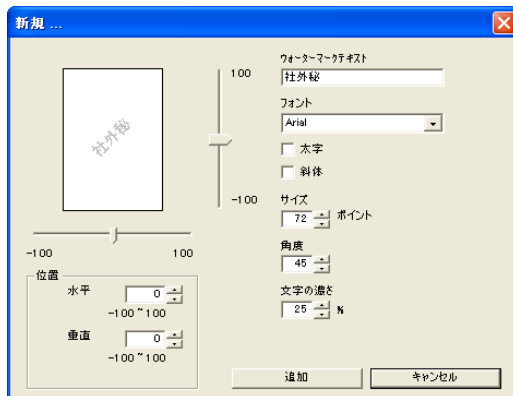
ウォーターマークの新規作成

新規にウォーターマークを登録できます。

1 「ウォーターマーク」タブをクリックします。

2 ［新規］をクリックします。

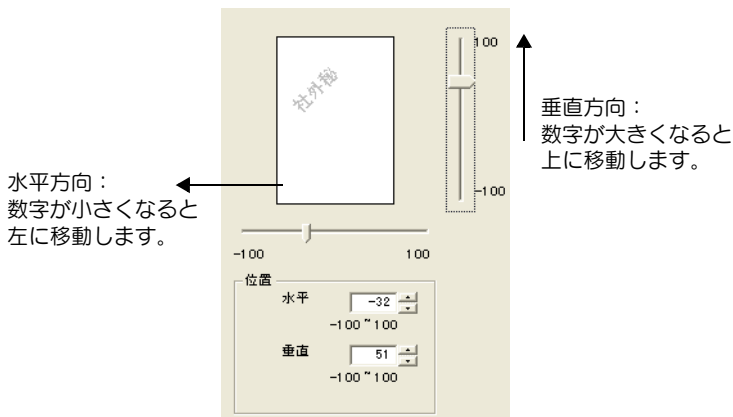
「新規」ダイアログボックスが表示されます。

3 使用したいウォーターマークの文字列を「ウォーターマークテキスト」ボックスに入力します。

メモ）
文字列は 20 文字（Windows Me/98 SE では半角 20 文字、全角 10 文字）まで入力できます。

ウォーターマークは合計で 32 件まで登録できます（「なし」も含む）。

4 各項目を設定します。

- フォント：ウォーターマークのフォントの種類を設定します。お使いのコンピューター にインストールされているフォントから選択できます。
- 太字：太字の文字に設定します。
- 斜体：斜体の文字に設定します。
- サイズ：フォントのサイズを 7 ポイント～ 300 ポイントで設定します。
- 角度：文字列の用紙に対する角度を設定します。設定範囲は 0 ﾟ～ 359 ﾟです。
- 文字の濃さ：文字の濃さを設定します。設定範囲は 10% ～ 100% です。
- 位置：文字を印刷する位置を指定します。水平位置と垂直位置の値で位置を指定します。設定範囲は -100 ～ 100 です。

メモ）
位置はプレビュー画面の右と下に表示されているスライダーでも変更できます。

5 ［追加］をクリックします。

「ウォーターマーク」のリストに追加されます。

ウォーターマークの編集

登録したウォーターマークを編集して文字列やサイズ、位置などを変更できます。

1 「ウォーターマーク」タブをクリックします。

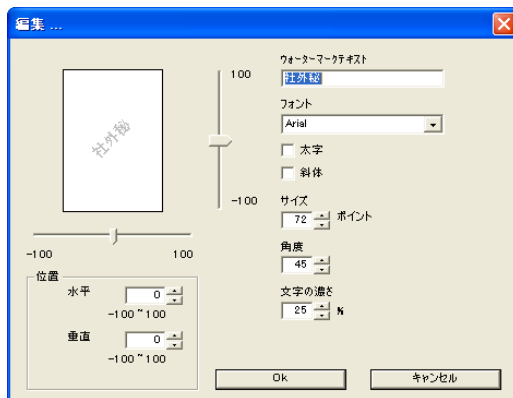
2 リストから変更したいウォーターマークを選択します。

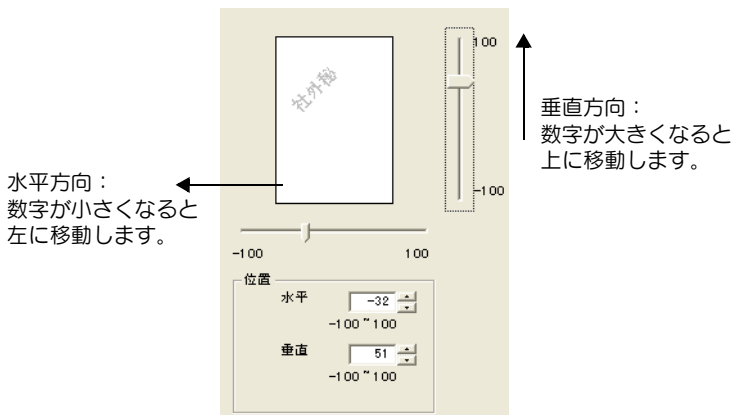
3 ［編集］をクリックします。

「編集」ダイアログボックスが表示されます。

4 各項目を設定します。

- ウォーターマークテキスト：ウォーターマークの文字列を入力します。
- フォント：ウォーターマークのフォントの種類を設定します。お使いのコンピューター にインストールされているフォントから選択できます。
- 太字：太字の文字に設定します。
- 斜体：斜体の文字に設定します。

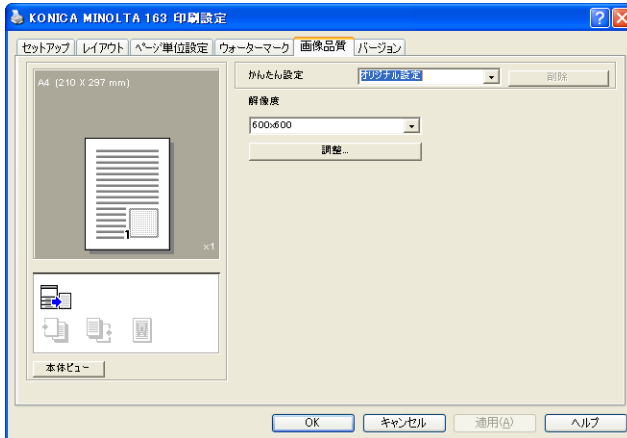
- ❍ サイズ：フォントのサイズを 7 ポイント～ 300 ポイントで設定します。
- ❍ 角度：文字列の用紙に対する角度を設定します。設定範囲は 0˚～ 359˚です。
- ❍ 文字の濃さ：文字の濃さを設定します。設定範囲は 10% ～ 100% です。
- ❍ 位置：文字を印刷する位置を指定します。水平位置と垂直位置の値で位置を指定します。設定範囲は -100 ～ 100 です。

メモ）
文字列は 20 文字（Windows Me/98 SE では半角 20 文字、全角 10 文字）まで入力できます。

位置はプレビュー画面の右と下に表示されているスライダーでも変更できます。

5 ［OK］をクリックします。

ウォーターマークが変更されます。

メモ）
登録したウォーターマークを削除するときは、リストからウォーターマークを選択し、［削除］をクリックします。

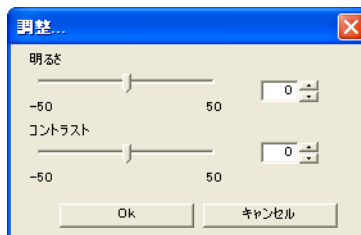
3.8　「画像品質」タブ

「画像品質」タブでは、印刷品質の設定を行います。

解像度

ドロップダウンリストから、印刷解像度を「600 × 600 dpi」または「300 × 300 dpi」を選択します。

ご注意）
「600 × 600 dpi」の設定の方が印刷品質は高くなりますが、「300 × 300 dpi」に設定したときよりも印刷時間が長くなります。

調整

［調整］をクリックすると明るさやコントラストを設定できます。

明るさ	印刷画像の明るさを調整します。設定範囲は -50 ～ 50 です。 数値が大きいほどコントラストの高いくっきりした画質になります。
コントラスト	印刷画像のコントラストを調整します。設定範囲は -50 ～ 50 です。 数値が大きいほど明るい画質になります。

4 パネル操作

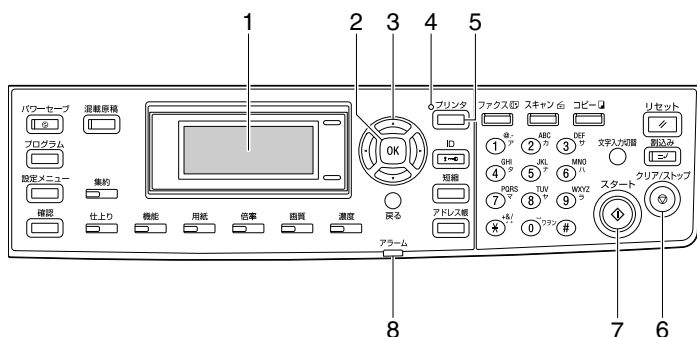
本機の操作パネルで行うことができるプリンター操作について説明します。

4.1 プリンター操作

本機の初期モードはコピーモードです。通常、接続されたコンピューターでプリント操作を行うと、自動的にプリントが開始されます。

詳しくは、「プリント動作の開始」（p. 4-3）をごらんください。

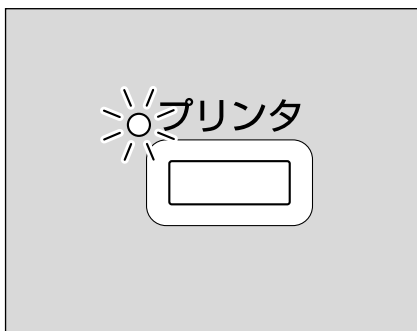
「セットアップ」タブの給紙トレイリストで「手差し」を選択して印刷を行うときは、「シングル手差しトレイを使用する場合」（p. 4-7）をごらんください。

操作パネル部について

No	項目	設定
1	ディスプレイ	・ プリントデータを受信しているとき、ディスプレイに「プリンタ：印字中」と表示されます。 ・ また、本機がプリントデータを受信しているとき（プリンタランプが点灯します）に【プリンタ】を押すと、現在のプリントジョブの給紙トレイと用紙サイズの設定が表示されます。
2	OK キー	・ ディスプレイ上に表示される機能を選択します。
3	矢印（上下左右）キー	・ ディスプレイに表示されるメニュー表示を切換えます。
4	プリンタランプ	・ 本機がプリントデータを受信しているときに点滅します。 ・ 本機でプリントデータを印刷しているときに点灯します（同時にデータを受信中でも点灯します）。 ・ プリントデータがないときに消灯します。 ・「プリンタランプ」（p. 4-3）をごらんください。
5	プリンタキー	・ 本機がプリントデータを受信しているとき（プリンタランプが点灯します）にこのキーを押すと、プリントモード画面に切り替わります。 ・ プリントモード画面時にこのキーを押すと、プリントモードになる前のモードに戻ります。 ・ 本機のメモリにプリントデータがない場合は、【プリンタ】を押しても プリントモード画面には切り替わりません。
6	クリア / ストップキー	・ プリントデータを受信しているときに現在のプリントジョブをキャンセルしたい場合に、【プリンタ】を押してプリントモード画面を表示させ、このキーを押します。 「プリントジョブのキャンセル」（p. 4-4）をごらんください。
7	スタートランプ	・ プリントデータを受信しているときにオレンジ色に点灯します。
8	アラームランプ	・ エラーや故障が起こったときに点灯します。

ご注意)
【ファクス】、ファクス機能キーは本機が 163f のときのみ使用できます。

【スキャン】は、163f にオプションのネットワークカード NC-503 またはイメージコントローラ IC-206 が装着されているときのみ使用できます。

プリンタランプ

プリンタランプは、コンピューターからのプリントデータの状況を示します。

プリンタランプ	プリントの状況
点滅	・ 本機がプリントデータを受信中です。他のモード時にも点滅します。 ・ 本機でエラーが発生しています。
点灯	・ プリントデータをプリント中です。プリント中にデータを受信しているときも、ランプは点滅せず、点灯したままになります。
消灯	・ 本機のメモリにプリントデータはありません。

プリント動作の開始

通常、接続されたコンピューターでプリント操作を行うと、プリントが開始されます。

- 通常、接続されたコンピューターでプリント操作を行うと、自動的にプリントが開始されます。
- 接続されたコンピューターでプリント操作を行ったときに本機がコピー中の場合は、30 秒間コピー操作が行われないと、自動的にプリントが開始されます。

- 163f をお使いの場合：ファクス受信が行われているときにプリントデータを受信したときは、プリントデータの印刷が優先されます。ファクスモードのジョブ受信が完了してからプリントデータが印刷され、そのあとにファクスジョブが印刷されます。
- プリント中は、コピーの設定操作やファクス操作を行うこともできます（コピーやファクスの印刷出力はプリント後になります）。

プリントジョブのキャンセル

本機の操作パネルでプリントジョブのプリントを中止することができます。ただし、プリントモード画面でのみ、操作パネルからプリントジョブをキャンセルできます。

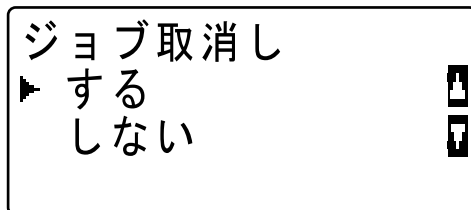
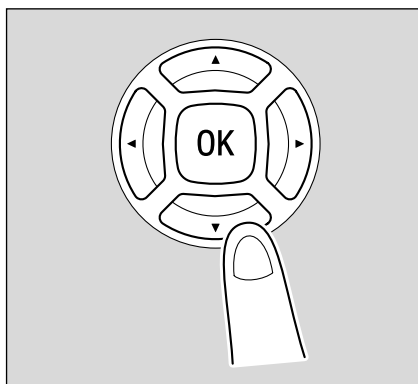
1 プリンタランプが点滅または点灯していることを確認し、【プリンタ】を押します。

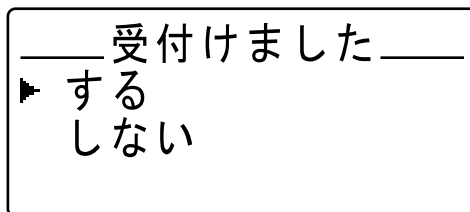
2 本機のディスプレイに「プリンタモード印字中です」と表示されていることを確認します。

プリンタモード
印字中です 1 A4□

メモ）
表示されるメッセージは本機の状態によって異なります。

3 【クリア / ストップ】を押します。

「ジョブ取消し」という確認メッセージが表示されます。

4 【▲】【▼】で「する」を選択し、【OK】を押します。

- 「しない」を選択すると、プリントを続けます。
- 5 秒以内にどのキーも押されない場合は、プリントを続けます。

ディスプレイに「受付けました」と表示され、そのプリントジョブがキャンセルされます。

ご注意)
ディスプレイに以下のいずれかのメッセージが表示されたときも、上記操作の手順 2 ～ 3 を繰り返して、プリントジョブをキャンセルすることができます。

用紙切れです

用紙が詰まりました

用紙サイズエラーです

用紙を確認

最適用紙がありません

排紙トレイが一杯です

手差しトレイの用紙を取除いて下さい

用紙をセット

用紙サイズが違います

用紙種類が違います

＊受信中＊

前扉が開いています

右扉が開いています

トナーがありません

シングル手差しトレイを使用する場合

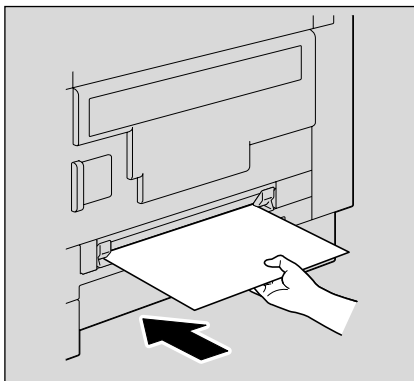
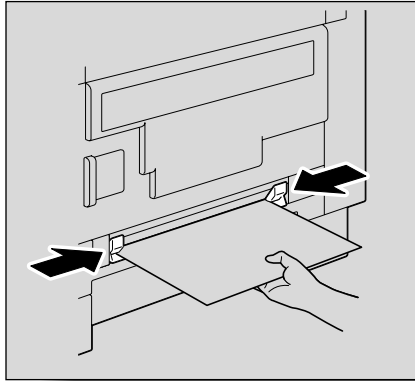
シングル手差しトレイを使用して一度に 1 枚ずつ用紙にプリントする場合は、以下の操作を行ってください。

1 コンピューター側でプリンタードライバーの「セットアップ」タブを表示し、給紙トレイの設定（p. 3-14）で「手差し」を指定します。

2 コンピューター側でプリント操作を行います。

3 「プリンタモード 用紙をセット」メッセージが表示されたら、シングル手差しトレイに用紙をセットします。

プリンタモード
用紙をセット(A4)

❍ 用紙（1 枚）はプリントする面を下に向け、用紙が止まる位置まで軽く差し込みます。

❍ ガイドを用紙サイズにあわせて調整します。

4 文書のプリントが完了するまで、必要な回数だけ手順 3 を繰り返します。

ご注意）
必ず、最初にコンピューター側でプリント操作を行った後に、シングル手差しトレイに用紙をセットしてください。プリント操作を行う前にシングル手差しトレイに用紙をセットしてしまったときは次のように処理してください。

・シングル手差しトレイから用紙を引き抜く
・【リセット】を押す
・【プリント】を押す
・手順 3 の操作を行う。

シングル手差しトレイには、用紙を 1 枚ずつセットしてください。

マルチ手差し給紙ユニット（オプション）装着時は、100 枚の用紙をセットできるため、通常の用紙トレイと同様に使用できます。

マルチ手差し給紙ユニットには、封筒 10 枚、OHP フィルム 20 枚、官製はがき 20 枚、ラベル用紙 20 枚、普通紙 100 枚をセットすることができます。

プレヒートモード

本機がプレヒートモードの状態のときにプリントデータを受信した場合は、プレヒートモードが解除されます。

プリントデータを受信すると本機がウォームアップしてからデータが印刷されます。

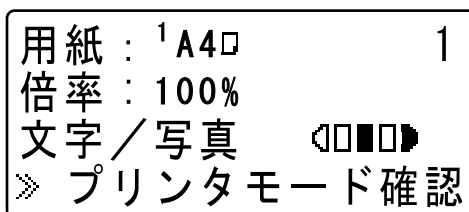
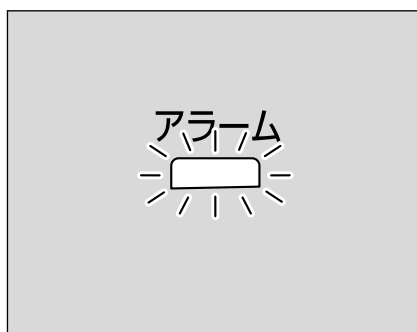
5 トラブルシューティング

コンピューターからのプリント中に起こるエラーとその対処方法について説明します。

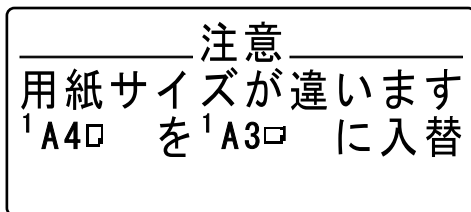
プリント中に問題が発生したときは、以下の点を確認してください。

5.1 エラーメッセージの確認

プリントモード画面以外で プリントエラーが起こったときは、アラームランプが点灯し、本機のディスプレイに「プリンタモード確認」と表示されます。その場合は、以下の操作を行ってください。

用紙 ：1A4 1
倍率 ：100%
文字／写真
» プリンタモード確認

1 【プリンタ】を押します。

プリントモード画面に切り替わります。

2 ディスプレイに表示されるエラーメッセージを確認し、対処します。

5.2 おもなエラー表示

以下の表では、プリントモード画面時に表示されるおもなエラーメッセージについて説明します。

エラーメッセージ	原因	処置のしかた
用紙サイズエラーです	プリンタードライバーで設定した用紙サイズが、給紙トレイの用紙のサイズと異なります。	サイズエラーをおこした給紙トレイを引き出し、再度もとに戻してください。フリーサイズ入力した用紙サイズを確認し、ユーティリティモードでサイズを入力しなおしてください。
最適用紙がありません	プリンタードライバーの給紙トレイの設定で「自動」が選択されていますが、指定したサイズの用紙がセットされている給紙トレイがありません。	指定したサイズの用紙を給紙トレイにセットしてください。
用紙サイズが違います	プリンタードライバーで指定したサイズの用紙が、指定された給紙トレイにセットされていません。	ユーティリティモードで用紙のサイズを変更してから、給紙トレイに適切な用紙をセットしてください。 マルチ手差し給紙ユニット（オプション）を使用して印刷する場合は、適切な用紙をセットすると、印刷が開始されます。
用紙切れです	指定された給紙トレイに用紙がセットされていないか、指定された給紙トレイが本機に装着されていません。	指定した給紙トレイに指定したサイズの用紙をセットしてください。
用紙種類が違います	プリンタードライバーで指定した種類の用紙が、指定された給紙トレイにセットされていません。	給紙トレイに適切な用紙をセットしてから、ユーティリティモードで用紙の種類を変更してください。 マルチ手差し給紙ユニット（オプション）を使用して印刷する場合は、適切な用紙をセットすると、印刷が開始されます。
メモリ不足です	コンピューターから受信した画像データがメモリオーバーを起こしています。	いずれかのキーを押してください。 本機の電源をオフにし、再度オンにしてください。
機密プリント機能は使用出来ません	メモリが拡張されていないため、機密プリント機能が使用できません。	ジョブはキャンセルされます。
確認してください パスワード	機密プリントのパスワードが違い、印刷できません。	正しいパスワードを入力してください。

5.3 エラー発生時のプリントデータ

エラーが起こったときのプリントデータの処理方法は、エラーの種類によって異なります。

「マシントラブル」エラーの場合

このエラーは、動作に関して重大な問題が起きたことを示します。ディスプレイにこのエラーメッセージが表示されているときは、本機はプリントデータを全く受信できません。担当のサービス実施店へ連絡してください。

一時的なエラー

以下のように容易に修復可能なエラーが起きたときは、現在メモリ内にあるプリントデータは保持されたままになります。エラーが起こった状態を修復すれば、すぐに自動的にプリントが再開されます。

- 用紙が詰まりました
- 用紙サイズが違います
- 用紙サイズエラーです
- 前扉が開いています
- 右扉が開いています
- 両面扉が開いています
- 最適用紙がありません
- 用紙切れです
- 用紙種類が違います

ご注意）
上記のいずれかのエラーが起きたときに、メモリ内のプリントジョブをキャンセルすることができます。詳しくは、「プリントジョブのキャンセル」（p. 4-4）をごらんください。

6 おもな仕様

プリント速度 *	16 枚／分（A4▯、300 × 300 dpi） 12 枚／分（A4▯、600 × 600 dpi）
メモリ	本機と共有
インターフェース	USB Revision 2.0 準拠 （Windows 98 SE には対応していません。）
プリンター言語	GDI
フォント	Windows
対応 OS	Windows Vista/Windows Server 2003/ Windows XP（SP2 以降）/Windows 2000（SP4 以降）/Windows Me/ Windows 98 SE/Windows Vista x64 Edition/Windows Server 2003 x64 Edition/Windows XP Professional x64 Edition/Windows ターミナルサーバー（Windows 2000Server/Windows Server 2003）

* 以下のプリント条件でのプリント速度となります。
・トレイ 1 から給紙

お問い合わせは

■ 販売店連絡先

《販売店 連絡先》

販売店名

電話番号

担当部門

担当者

■ 保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ

この商品の保守・操作方法・修理・サポートについてのお問い合わせは、お買い上げの販売店、サービス実施店にご連絡ください。

《保守・操作・修理・サポートのお問い合わせ先》

TEL

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社
〒103-0023　東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号
当社についての詳しい情報はインターネットでご覧いただけます。　http://bj.konicaminolta.jp

当社に関する要望、ご意見、ご相談、その他お困りの点などございましたら、お客様相談室にご連絡ください。
お客様相談室電話番号　フリーダイヤル：0120-805039（受付時間 ： 土、日、祝日を除く9:00〜12:00 / 13:00〜17:00）